取扱説明書

BSチューナー内蔵
S-VHSビデオカセットレコーダー

型名 **HR-V300**

はじめに

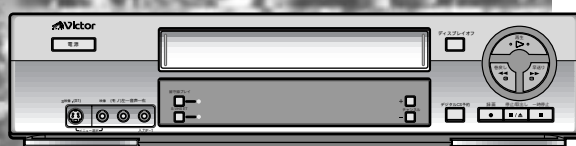
ふだんの使いかた

S-VHS VIDEO CASSETTE RECORDER

HR-V300

便利な機能

設置と準備

その他

● お買い上げいただき、ありがとうございます。
● ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（4～7ページ）は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
● 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は製造番号が記載されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか、お確かめください。

LPT0365-001A

主な特長

＊Ｇ コードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
　Ｇ コードはジェムスター・コードの略です。

この取扱説明書の見かた

● **この取扱説明書は**、お買い上げになったあとの設置や準備の説明**「設置と準備」が、冊子の中ほどより後ろ**にあります。お客様ご自身で設置や準備をされるときは、まずここからご覧ください。

● **設置や接続、リモコンの準備がお済みでないときは:**「設置と準備」編をご覧ください。
● **ビデオをご覧になりたい、番組を録画したい、録画予約をしたいときは:**
「ふだんの使いかた」編をご覧ください。
● **もっといろいろな機能を使いたいときは:**「便利な機能」編をご覧ください。

● 取扱説明書内の表現について
■ 操作ボタンについて
本体とリモコンにある、同じマークや名前のボタンは、どちらも同じ働きをします。
本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。

もくじ

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

● 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

● してはいけない行為(禁止行為)を示す記号

禁止

水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号

一般的指示

プラグをコンセントから抜く

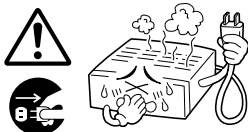
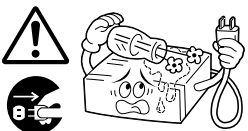
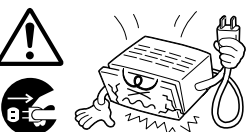
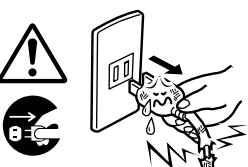
⚠警告

お断り

● この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

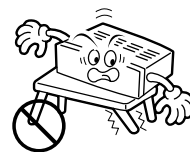
万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■ **火災や感電の原因となります。**

● 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

● 内部に水や物が入ってしまったとき。

● 落としたり、キャビネットが破損したとき。

● 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■ **このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。**

■ **お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。**

不安定な場所に置かない

■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

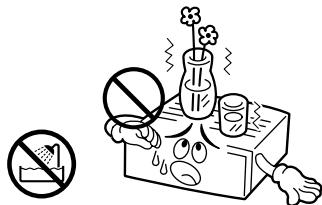
■ 火災や感電の原因となります。

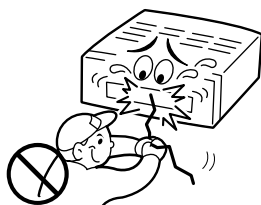
⚠警告

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

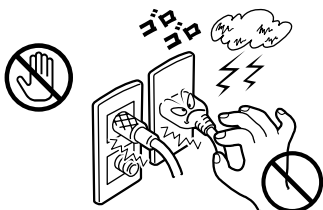
この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

内部に物を入れない

■ 通風孔やカセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

ぬらさない

■ 火災や感電の原因となります。
■ 風呂場では使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

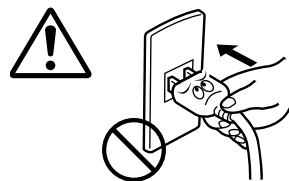
■ 感電の原因となります。

電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

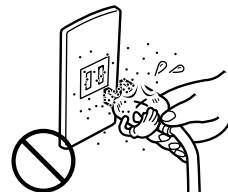
■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

電源コードを傷つけない

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
・電源コードを加工しない。
・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
・電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
・電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない
[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

次のような所には置かない

■ 火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

通風孔をふさがない

■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

■ ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

■ カセットテープも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

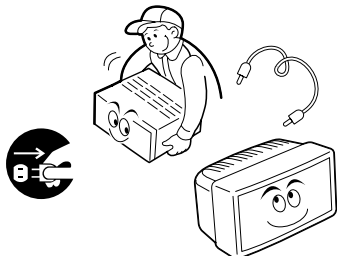
カセットの出し入れ口に手を入れない

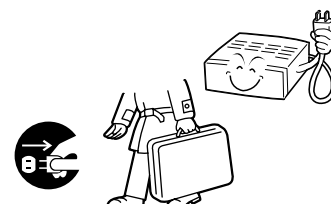
■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

この機器の上に重い物を置かない

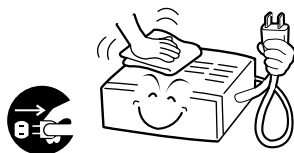
■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

この機器の上に乗らない、ぶら下がらない

■ 倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

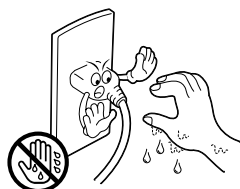
■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

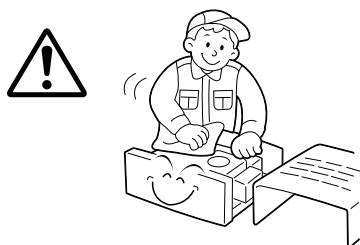
■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

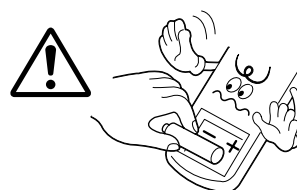
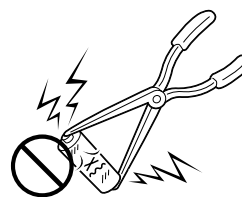
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

■ 感電の原因となることがあります。

1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- 電池はプラス(＋)とマイナス(－)の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

- 電池(電池ケース)のプラス(＋)、マイナス(－)をショートさせない
- 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■ もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

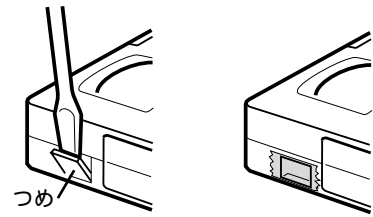
使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

大切な録画の前に

- ■ テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ■ 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- ■ 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。
- ■ 万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

大切な記録を消さないために

- ■ 大切な録画済みテープは、誤消去を防ぐため、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。
- ■ ふたたび録画するときは、セロハンテープを二重に貼ってください。

きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

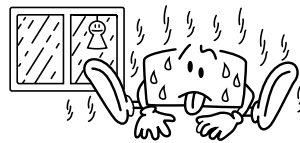
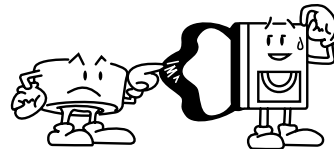
■ 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

■ こんな症状になったら

- ● テープを再生すると、ザラザラした画面になる
- ● 映像が不鮮明、または映らない
- ● 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU1が表示される。(画面表示はメニューの「オンスクリーン」(19ページ参照)が「切」に設定されていると表示されません。)

- ● 乾式の**クリーニングカセットTCL-DE**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ ヘッドの汚れの原因

- ● 高温・多湿(梅雨時期など)
- ● 空気中のほこり

- ● テープの傷、汚れ
- ● 長時間の使用など

■ クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(84〜85ページ)にご相談ください。

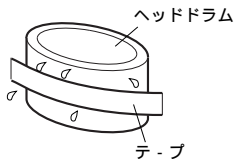
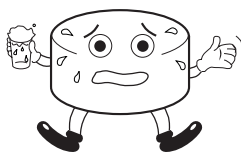
つゆつきにご注意

■ **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」（または結露）といいます。

■ **つゆつきが発生すると**
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。

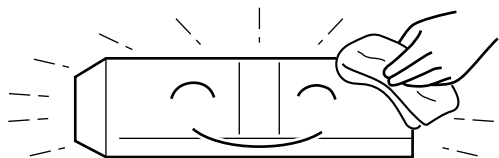
■ **次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。
- ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

■ **つゆつきになりそうなときは、**あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

長期間ご使用にならないときは

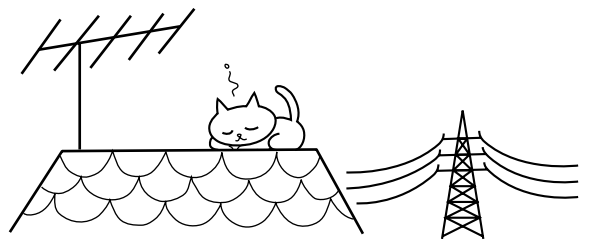
長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

アンテナは

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。

■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。

■ アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。

■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ビデオカセットテープは

■ ビデオカセットは S-VHS 、VHSタイプをお使いください。

■ 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。

■ ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。

■ ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。

■ テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。

■ 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

ビデオカセットテープの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- 直射日光が当たるところやストーブの近く
- 磁気の発生するところ

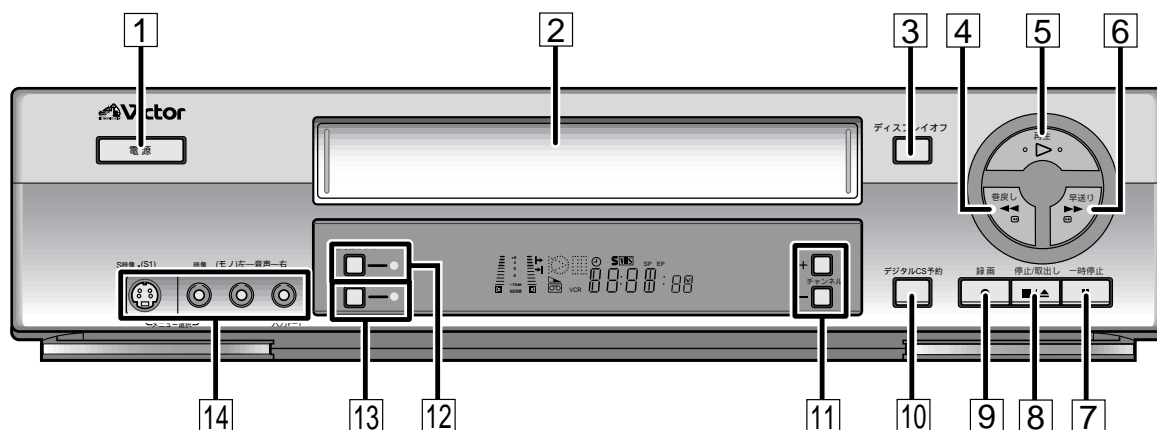
■ 落としたり衝撃を与えないでください。

■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

■ ケースに入れて、立てて保管してください。

各部の名称

（☞P.　）の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。

本体前面

1 **電源ボタン**
電源を入 / 切します。

2 **カセット挿入口**
カセットを入れます。

3 **ディスプレイオフボタン**
2 秒以上押すとディスプレイオフ機能が働きます。解除するには電源ボタンを押します。（☞P.45）

4 **巻戻し（◄◄）ボタン**
再生中は、映像を見ながら巻戻しができます。
停止中は、テープを巻戻します。

5 **再生（►）ボタン**
テープの再生を始めます。

6 **早送り（►►）ボタン**
再生中は、映像を見ながら早送りができます。
停止中は、テープを早送りします。

7 **一時停止（II）ボタン**
再生中や録画中に押すと、一時停止します。（☞P.21、23）
再生中に 2 秒以上押し続けると、スロー再生を始めます。（☞P.21）
一時停止中に、くり返し押すと、コマ送り再生ができます。（☞P.21）

8 **停止/取出し（■/⏏）ボタン**
再生や録画を止めるときに押します。
停止中に押すと、テープを取り出すことができます。

9 **録画（●）ボタン**
録画を始めます。
録画中に、くり返し押すと、録画時間を 30 分単位で設定できます。（☞P.23）

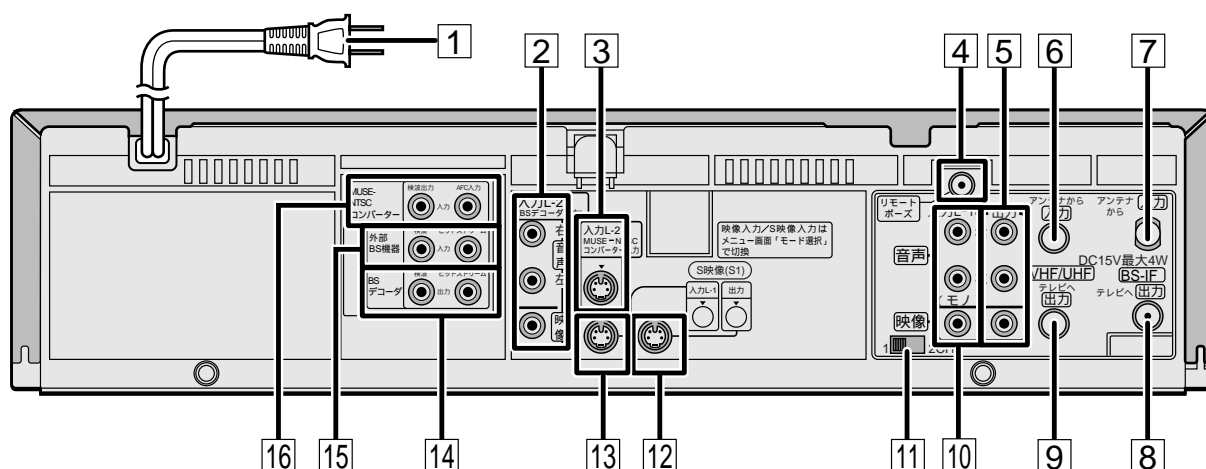
10 **デジタルCS予約ボタン**
お持ちのデジタルCSチューナーなどにタイマー機能が付いているときにご利用になれます。（☞P.40）

11 **チャンネル＋/－ボタン**
本機に内蔵のテレビチューナーのチャンネルを切り換えます。

12 **留守録プレイボタンとランプ**
予約録画した番組をボタンひとつで、頭出し再生ができます。（☞P.36）

13 **S-VHS ETボタンとランプ**
VHS テープに S-VHS の画質で録画するときに使います。（☞P.44）

14 **映像/音声入力F-1端子**
お手持ちのビデオカメラなどの映像をダビングしたいときにお使いください。
本機の S 映像入力端子は、S1 映像信号に対応しています。

本体背面

1 **電源プラグ**
壁のコンセントにつなぎます。（☞P.55）

2 **入力L-2（BSデコーダ入力）映像/音声端子**
お手持ちのデジタル CS チューナーやＢＳデコーダなどの映像機器をつないでお使いください。（☞P.50）

3 **入力L-2（MUSE-NTSCコンバーター入力）S映像端子**
お手持ちのビデオデッキや MUSE-NTSC コンバーターのＳ映像端子とつないでお使いください。（☞P.49）
本機のＳ映像入力端子は、Ｓ1 映像信号に対応しています。

4 **リモートポーズ端子**
リモートポーズ端子つきのビクター製ビデオカメラなどを接続します。詳しい説明は接続する機器の取扱説明書をご覧ください。（☞P.47）

5 **映像/音声出力端子**
テレビ（または他の映像機器）の映像 / 音声入力端子とつなぎます。（☞P.48、49、50）

6 **アンテナ入力端子**
VHF/UHF アンテナをつなぎます。（☞P.55）

7 **BSアンテナ入力端子**
BS アンテナをつなぎます。（☞P.56）

8 **BSアンテナ出力端子**
ＢＳ内蔵テレビのＢＳアンテナ入力端子とつなぎます。（☞P.56）

9 **アンテナ出力端子**
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。（☞P.55）

10 **入力L-1映像/音声端子**
お手持ちのデジタル CS チューナーやビデオデッキなどの映像機器をつないでお使いください。（☞P.46、47）

11 **ビデオチャンネル（1/2CH）切り換えスイッチ**
ビデオチャンネルを切り換えます。（☞P.55）

12 **S映像出力端子**
お手持ちのビデオデッキなどのＳ映像入力端子とつないでお使いください。（☞P.48、49）
本機のＳ映像出力端子は、Ｓ1 映像信号に対応しています。

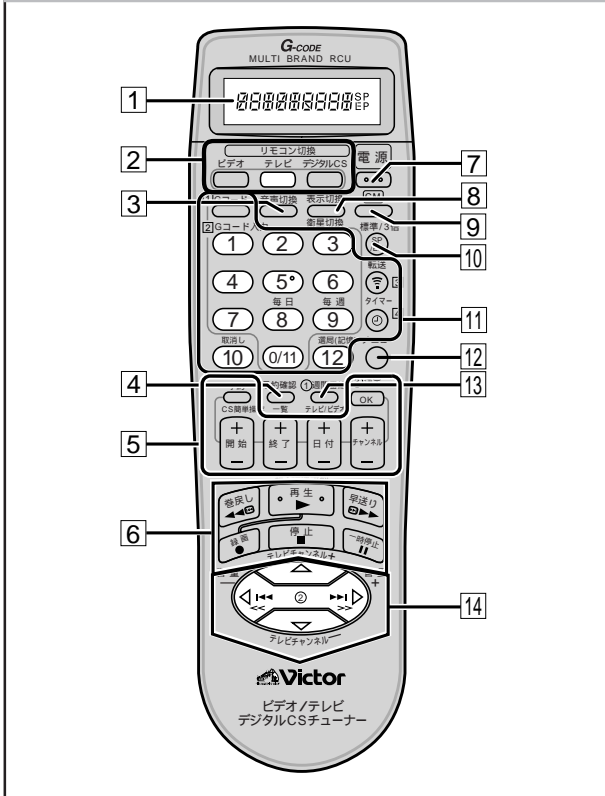
13 **入力L-1S映像入力端子**
お手持ちのビデオデッキなどのＳ映像出力端子とつないでお使いください。（☞P.46、47）
本機のＳ映像入力端子は、Ｓ1 映像信号に対応しています。

14 **BSデコーダ端子**
検波出力端子： BS デコーダの検波入力端子とつなぎます。（☞P.50）
ビットストリーム出力端子： BS デコーダのビットストリーム入力端子とつなぎます。（☞P.50）

15 **外部BS機器端子**
検波入力端子： BS デコーダの検波出力端子とつなぎます。（☞P.50）
ビットストリーム入力端子： BS デコーダのビットストリーム出力端子とつなぎます。（☞P.50）

16 **MUSE-NTSCコンバーター端子**
検波出力端子： MUSE-NTSC コンバーターの検波入力端子とつなぎます。（☞P.49）
AFC 入力端子： MUSE-NTSC コンバーターの AFC 出力端子とつなぎます。（☞P.49）

各部の名称（つづき）

リモコン

1 液晶表示窓

通常は操作できる機器を「VTR A(VTR B)」、「TV」または「CS」で表示しています。Gコード予約をするときは、入力したGコード番号と録画スピード「SP(標準)」「EP(3倍)」を表示します。

2 リモコン切換(ビデオ/テレビ/デジタルCS)ボタン

上のイラストで「**白く**」なっているボタンは、ビデオ操作とテレビ操作の両方に使用できます。CSチューナーに対応するボタンについては15ページをご覧ください。

- リモコンでビデオを操作したいときには、リモコンを使う前に、**リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押します。
- リモコンでテレビを操作したいときには、リモコンを使う前に、**リモコン切換**の**テレビ**ボタンを押します。
- リモコンでデジタルCSチューナーを操作したいときには、リモコンを使う前に、**リモコン切換**の**デジタルCS**ボタンを押します。

3 音声切換ボタン

聞きたい音声を選びます。(☞P.21、42)

4 予約確認/一覧ボタン(☞P.15、32、33)

録画予約を確認したいときに押します。

5 新・快速予約ボタン(☞P.30)

開始＋/－ボタン：録画開始時刻を入力します。
終了＋/－ボタン：録画終了時刻を入力します。
日付＋/－ボタン：録画日を入力します。
チャンネル＋/－ボタン：録画チャンネルを選びます。

OKボタン：予約やメニューの操作に使います

6 テープ操作ボタン

巻戻し（◀◀/⏪）、再生（▶）、早送り（▶▶/⏩）、録画（●）、停止（■）、一時停止（❚❚）

7 電源ボタン

本機の電源を入/切します。

8 表示切換/衛星切換ボタン

液晶表示窓がVTRのときに押すと、表示窓やテレビ画面のカウンター表示を切り換えます。(☞P.21)
液晶表示窓がCSのときに押すと衛星を切り換えることができます。(☞P.15)

9 CMボタン

再生中に押すと、30秒間分単位で（最長2分間分まで）早送りします。(☞P.21、39)
録画する前に押すと、録画中にコマーシャルを自動的にカットして録画します。(☞P.23、39)

10 標準/3倍ボタン

録画スピードを設定するときに押します。

11 Gコード予約ボタン

数字ボタン（1～9、0/11）：Gコードボタンを押したあとで、数字入力ボタンとして働きます。
転送ボタン（📶）：入力したGコードを本体に転送するときに押します。
タイマー（◴）ボタン：予約録画を設定/解除します。

リセット(スキップ)(10)取消しボタン

チャンネルスキップを設定したいときに押します。(☞P.67)
テープカウンターをリセットするときに押します。(☞P.21)
予約を取り消すとき押します。(☞P.33)

選局(記憶)ボタン(12)

チャンネルを記憶させたいときに押します。(☞P.65)

テレビチャンネルボタン(1～12)

リモコン切換の**テレビ**ボタンを押したあとで、テレビのチャンネルを選びます。

12 メニューボタン

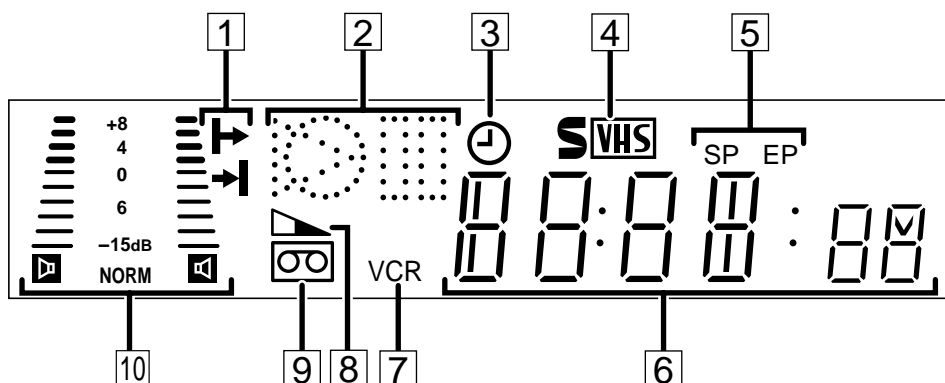
メニューを呼び出すときに使います。

13 週間番組/テレビ/ビデオボタン

液晶表示窓がVTRのときに押すと、本体表示窓のVCRが点灯/消灯します。また、**TV**のときはテレビの入力切換ができます。**CS**のときには週間番組表が表示されます。(☞P.15)

14 メニュー操作ボタン

メニュー、▲/▼/◀/▶
頭出し再生(⏮/⏭)ボタン(☞P.36)
可変速再生(<</>>)ボタン(☞P.37)
テレビチャンネル＋/－ボタン
テレビ音量調節＋/－ボタン

本体表示窓

1 **開始/終了時刻表示**
表示窓で録画予約の確認をしているときに、開始時刻がカウンターに表示されているときは「➡」、終了時刻が表示されているときは「➡|」が表示されます。

2 **テープ走行表示**
▷： 再生中に点灯します。
○： 録画中に点灯します。ワンタッチタイマー録画中は点滅します。
▯▯： 一時停止中に点灯します。

3 **タイマー(◷)表示**
予約録画待機中に点灯します。

4 **S-VHS表示**
S-VHS モードで記録ができるときに点灯します。

5 **録画スピード(SP/EP)表示**
SP： 録画スピードが「標準（SP)」のとき点灯します。
EP： 録画スピードが「3 倍（EP)」のとき点灯します。

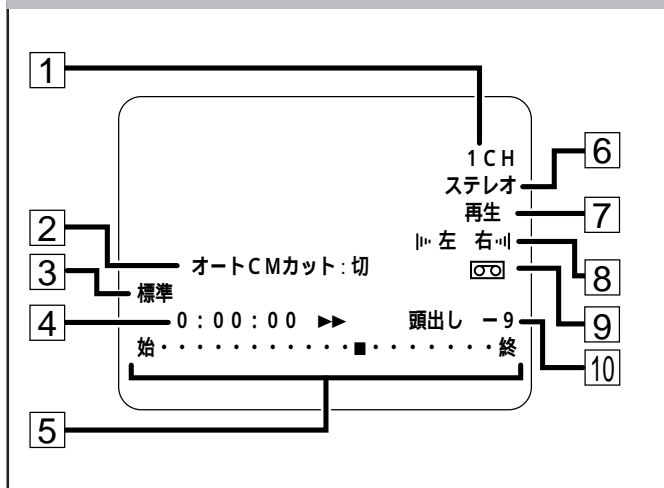
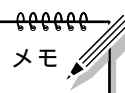
6 **カウンター／チャンネル表示**
テープの走行時間、残量、時計やチャンネル番号などが表示されます。
チャイルドロック動作時は右端のセグメントのうち、中央の「—」が点灯します。また、デジタルＣＳ予約中は「ＣＳ」と表示されます。

7 **VCR表示**
録画中に、別の番組をテレビで見たいときはこの表示を消してください。(☞P.22)

8 **テープ残量(◺)表示**
テープ残量が表示されているときに点灯します。

9 **カセット(▭)表示**
本機の中にカセットが入っているときに点灯します。

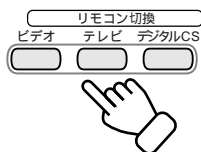
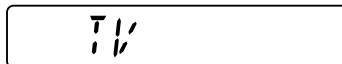
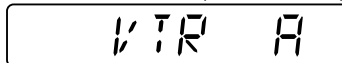
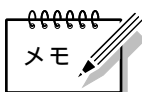
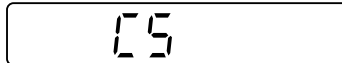
10 **音量レベルインジケーター**
録画するときや再生するときの音量レベルを表示します。

テレビ画面表示

1 **チャンネル番号**
2 **オートCMカット**(☞P.39)
3 **録画スピード**
4 **カウンター/残量/時計表示**
5 **テープ走行位置**
6 **受信放送の音声**
7 **テープ走行**
8 **音声出力**(☞P.42)
9 **カセット**
10 **頭出し番号**(☞P.36)

メモ
- メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示される内容です。左の表示が同時にすべて表示されることはありません。

リモコンの使いかた

本機のリモコンは、テレビ、ビデオ、CS チューナーを操作することができます。
操作するときには液晶表示窓に、操作できる機器（TV、VTR A または VTR B、CS）が表示されます。

操作する機器を切り換えるには

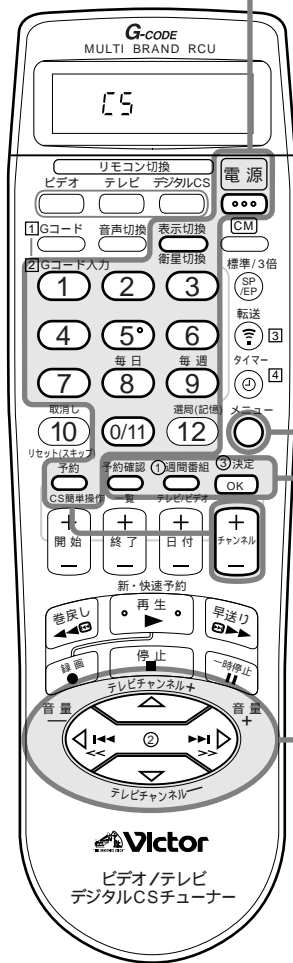
本機のリモコンは、通常ビデオデッキを操作できるようになっていますが、「リモコン切換」の**テレビ**ボタン、**ビデオ**ボタン、**デジタル CS** ボタンを押すと、選んだ機器が操作できるようになります。

● 表示窓に「TV」または「CS」が表示されていても、次の操作は切り換えずに行うことができます。

- **ビデオの基本操作をするとき**
  操作後 TV 表示に戻ります。
- **タイマー予約や G コード予約の操作をするとき**
  操作後は「VTR」のままになりますので、テレビを操作するときには「TV」に、CS チューナーを操作するときには「CS」に切り換えてから操作します。
- **メニューを呼び出す操作をするとき**
  操作後は「VTR」のままになりますので、テレビを操作するときには「TV」に、CS チューナーを操作するときには「CS」に切り換えてから操作します。

CS チューナーに対応するボタン

リモコンの**デジタル CS** ボタンを押して切り換えると、ビクター製デジタル CS チューナー(TU-VCS1)などの機能の一部を操作できるようになります。
デジタル CS チューナーを操作できるボタンは次の通りです。(お持ちのデジタル CS チューナーの取扱説明書も、あわせてご覧ください。)

■基本操作に使うボタン

電源を入れる	電 源	押すたびに電源が「入 / 切」します
衛星を切り換えたい	表示切換 / 衛星切換	押すたびに衛星 A(パーフェク TV サービス)と衛星 B(スカイサービス)が切り換わります。
チャンネルを変えたい	チャンネル	**数字(0/11、1～9)**ボタンは直接 3 桁のチャンネル番号を入力してから **12(選局)**ボタンを押します。 **チャンネル+ / －**ボタンは押すごとに登録された順にチャンネルが切り換わります。
操作パネルを表示したい	予約 / CS簡単操作	簡単操作パネルを表示します。

■メニュー操作に使うボタン

メニューを表示する	メニュー	メニューを表示するときに押します。もう 1 度押すとメニューが消えます。
カーソルを動かす		メニューカーソルを上下左右に移動して項目を選んだり、設定するときに使います。

■予約に使うボタン

週間番組ボタン	週間番組 / テレビ/ビデオ	画面に週間番組表を表示します。
一覧ボタン	予約確認 / 一覧	予約した番組の一覧が表示されます。
OK ボタン	決定 / OK	週間番組表から予約したい番組を選んで決定するときに押します。

メニューの構成と使いかた

メニューを使うには

本機は、画面に表示したメニューから設定を変えることができます。
ここではメニューの使いかたと構成を説明します。

その前に…

- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

1 「メニュー」画面を表示させる

- もう1度、「メニュー」ボタンを押すとメニューが消えます。設定の途中で押してしまったら、そのときの設定が記憶されます。

2 項目を選ぶ

3 設定したい項目を選んで設定する

4 設定を終了する

メニューの構成

■ メニュー画面

■ ビデオナビゲーション画面（録画予約した番組名などが一覧表示されます。）

■ モード選択画面（普段お使いになる画面表示や画質の設定ができます。）

■ 時計合わせ画面（時計の設定をします。）

■ チャンネル合わせ画面（チャンネルを設定したり微調整するメニューです。）

一括チャンネル合わせのメニュー
お住まいの地域の放送局を設定します。

記憶/スキップ/表示変更/微調整のメニュー
映りの悪いチャンネルをスキップしたり、新しくできた放送局を登録します。

■ ガイドチャンネル合わせ画面（ガイドチャンネルを設定します。）

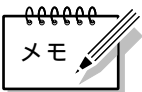
■ 録音レベルコントロール画面（音声の録音レベルを調整します。）

＊ 録音レベルコントロール ＊

MIN-----●-----MAX

変更［▲／▼］ メニューへ［OK］
終了［メニュー］

モード選択の設定内容について

メニューの「モード選択」は、3 ページ構成で画質調整やオンスクリーンの設定などを決めるときに使います。
ここでは、設定の内容とお買い上げ時の状態を説明します。

- **変更した設定は、停電があったり、電源プラグを抜いたりしたときは、お買い上げ時の設定に戻ります。**

項目と設定内容(設定の太字はお買い上げ時の状態)

● テープレベルアップ:　よりよい画質で録画・再生したいときに使います。テープに合わせた最適な画質で録画・再生することができます。

設定　**入**　テープに合わせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。
切　この機能を使用しません。

● インテリジェントピクチャー:　再生する映像に合わせて、画質を変更したいときに設定します。

設定
オートピクチャー/スタンダード　通常はこのまま使います。
「テープレベルアップ」が「入」のときは「オートピクチャー」と表示されます。
「切」のときは「スタンダード」と表示されます。
ダビング　ダビングするときに使います。
ソフト　レンタルビデオなどでノイズがめだつとき使います。
アニメ　アニメーションなどを再生するときに使います。

● 映像入力Ｆ－1:　前面の映像入力（F-1）端子のＳ映像端子と映像端子のどちらを使用するかを設定します。

設定
映像　前面の映像入力（Ｆ－1）の映像端子を使うとき。
Ｓ映像　前面の映像入力（Ｆ－1）のS映像端子を使うとき。

● 映像入力Ｌ－1:　背面の映像入力（L-1）端子のＳ映像端子と映像端子のどちらを使用するかを設定します。

設定
映像　背面の映像入力（Ｌ－1）の映像端子を使うとき。
Ｓ映像　背面の映像入力（Ｌ－1）のS映像端子を使うとき。

● 映像入力Ｌ－2:　背面の映像入力（Ｌ－2）端子のＳ映像端子と映像端子のどちらを使用するかを設定します。

設定
映像　背面の映像入力（Ｌ－2）の映像端子を使うとき。
Ｓ映像　背面の映像入力（Ｌ－2）のS映像端子を使うとき。

● ぴったり録画:　録画予約実行中に、テープ残量が少なくなると、自動的に録画スピードを「3倍（EP）」に変えるか、変えないかの設定をします。

設定　**切**　この機能を使用しません。
入　録画スピードが「標準（SP）」で録画予約された番組を録画中にテープが足りなくなると、途中で自動的に「3倍（EP）」に切り換わり、録画切れを防ぎます。

● オートタイマー:　録画予約待機状態を解除する操作方法を設定します。

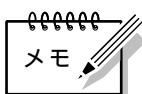
設定　**切**　録画予約待機状態を解除するには、タイマー（◷）ボタンを押します。録画予約待機状態が解除されます。
入　録画予約待機状態を解除するには、電源ボタンを押します。電源が入って予約録画待機状態が解除されます。

```
前ページへ                    [2/3]
☞ オンスクリーン              オート
  S－VHSテープ記録            S－VHS
  Vスタビライズ                 入
  ブルーバック                  入
  ミックス音声                  切
  二カ国語音声録音              主
  BS独立音声                    切
  次ページへ
選択 [▲/▼]   設定 [OK]   終了 [メニュー]
```

メモ

● 変更した設定は、停電があったり、電源プラグを抜いたりしたときは、お買い上げ時の設定に戻ります。

```
前ページへ                    [3/3]
☞ BSアンテナ電源                切
  ビデオチャンネル            1・2 CH
  ビデオナビゲーション           入

選択 [▲/▼] 設定 [OK] 終了 [メニュー]
```

● 変更した設定は、停電があったり、電源プラグを抜いたりしたときは、お買い上げ時の設定に戻ります。BSアンテナ電源の設定のみ記憶されます。

項目と設定内容(設定の太字はお買い上げ時の状態)

● オンスクリーン: テレビ画面にカウンターなどの表示をするか、しないかの設定をします。

設定
- **オート** ビデオ操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。
- 入 常にカウンター(または残量/時計)を表示します。
- 切 ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。

● S－VHSテープ記録: S－VHSテープが挿入されたとき、S－VHS画質で録画するか、常にVHS画質で録画するかの設定をします。

設定
- **S－VHS** S－VHSテープが挿入されたとき、S－VHS録画する設定になります。
- VHS 常にVHS録画する設定になります。

● Vスタビライズ: テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。

設定
- **切** 通常は「切」にしておきます。
- 入 この機能を使うときにだけ選びます。

● ブルーバック: 放送のないチャンネルを受信中やビデオを停止中に、テレビ画面を青くするか、しないかの設定をします。

設定
- **入** 放送のないチャンネルを受信中やビデオを停止中に、テレビ画面を青色にします。
- 切 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。

● ミックス音声: ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。

設定
- **切** 通常は「切」にしておきます。
- 入 ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。

● 二カ国語音声録音: 二重音声放送を録画するときに録音される音声を選びます。

設定
- **主** 二重音声放送の主音声だけを録音します。
- 主＊副 二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。

● BS独立音声: BS放送の独立音声を聞きたいときに設定します。

設定
- **切** 通常は「切」にしておきます。
- 入 BS放送の独立音声を聞きたいときに設定します。

● BSアンテナ電源: 本機に接続されたBSアンテナに電源を供給するか、しないかの設定します。

設定
- **切** 本機からBSアンテナに電源を供給しないときに選びます。
- 入 本機からBSアンテナに電源を供給するときに選びます。

● ビデオチャンネル: 本機で再生する映像と音声をビデオチャンネルに出力するか、しないかの設定をします。

設定
- **1・2CH** 放送のない空きチャンネル(1または2チャンネル)でビデオが映るようにします(55ページ参照)。
- RF切 テレビに外部入力端子があり、空きチャンネルでビデオを見る必要のないときに選びます。
  - ● 「RF切」の状態でも、リモコンのテレビ/ビデオボタンでビデオにすることができます。

● ビデオナビゲーション: ビデオナビゲーション機能を使うか、使わないかの設定をします。

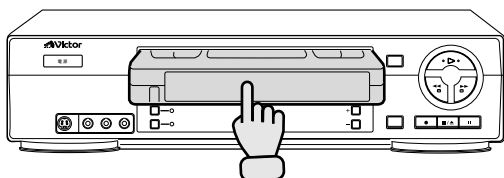
設定
- **入** ビデオナビゲーション機能を使うとき。
- 切 この機能を使用しません。

ふだんの使いかた

ビデオを見る

その前に…

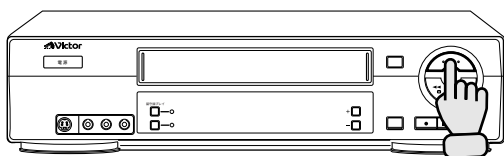
• リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」（55 ～ 73 ページ）をご覧ください。
• 本体とリモコンにある同じマークや名前のボタンは、どちらでも同じ働きをします。

① カセットを入れる

その前に…

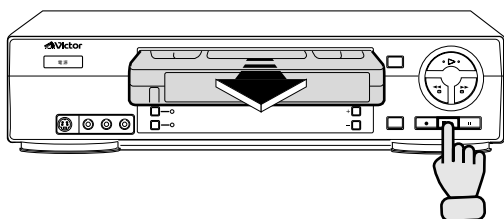
テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選んで、本機からの映像をテレビ画面に映します。

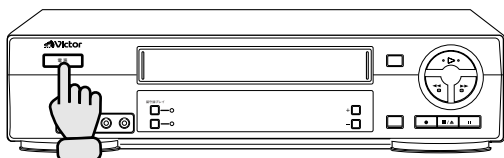
● 電源が入っていないときには自動的に電源が入ります。
● 表示窓のカウンターが「0:00:00」にリセットされます。
● ビデオナビゲーションの設定が「入」のとき、つめのあるテープを入れるとビデオナビゲーション機能が働いて、画面にメッセージが表示されます。詳しくは「ビデオナビゲーションを使う」（34 ～ 35 ページ）をご覧ください。

② 再生(►)ボタンを押す

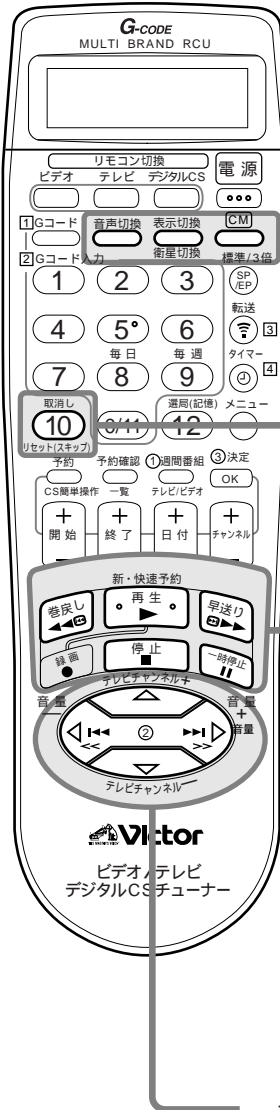
■再生中にはリモコンを使っていろいろな操作ができます。

● ツメのないカセットを入れると自動的に再生を始めます。

リモコンで操作するときには

③ カセットを取り出す

■停止 / 取出しボタンを押す。
● テープの再生中は1回押すと停止し、もう 1 回押すとテープが取り出せます。

④ 電源を切る

■電源ボタンを押す。

リモコンを使って操作する

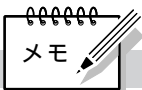
• 本体とリモコンにある同じマークや名前のボタンは、どちらでも同じ働きをします。
• リモコンの液晶表示窓に「VTR A」または「VTR B」を表示させて操作します。

■再生中にこのボタンを使う

	ボタン	
CMを飛ばしたい	CM	P.39もご覧ください
副音声を聞きたい（二か国語放送など）	音声切換	P.42もご覧ください
テープ残量を知りたい	表示切換／衛星切換	押すたびに表示が切り換わります。 残量表示→時計表示→カウンタ→表示無し→残量表示
カウンターを「0:00:00」にしたい	取消し 10 リセット(スキップ)	押すとカウンターが「0：00：00」にリセットされます。

■再生中にこのボタンを使う

	ボタン	
再生を止める	停止	
静止画再生にする	一時停止	くり返し押すとコマ送りになります。 再生ボタン（▶）で再生に戻る
スロー再生したい	一時停止	2秒以上押し続ける
テープを早送りしたい	停止 早送り	押してから ボタンを押す
テープを巻戻したい	停止 巻戻し	押してから ボタンを押す
映像を見ながら早送り	早送り	2秒以上押す（早送り機能） 再生ボタン（▶）で再生に戻る
映像を見ながら巻戻し	巻戻し	2秒以上押す（巻戻し機能） 再生ボタン（▶）で再生に戻る

■再生中に、このボタンでも再生スピードを変えることができます P.37もご覧ください

メモ

再生中の動作について

● 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻戻されます。
● メニューの「オートピクチャー」が「入」になっているときは、再生するテープに合わせて、最適な映像をお楽しみいただけます。

テープの再生中に、映像が上下に揺れるときは

メニューのモード選択で「Vスタビライズ」（ビデオスタビライザー）を「入」にしてください。（19ページ参照）映像の上下の揺れが補正されます。(スロー再生中には効果がありません)
テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。

S-VHS ETで録画されたテープについて

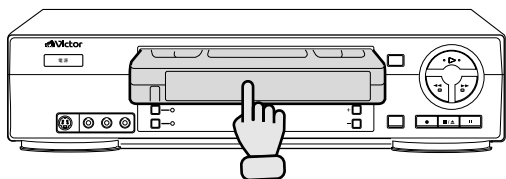
● S-VHS ETで録画されたテープは、S-VHSビデオデッキやS－VHS簡易再生機能（SQPB）のあるビデオデッキでも再生できますが、１部の機種では再生できないことがあります。

ふだんの使いかた

ビデオで録画する

その前に…

- **リモコンの準備、テレビと本機の接続、チャンネルの設定**が終わっていないときは、先に「設置と準備」（55～73ページ）をご覧ください。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録りをして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- ビデオチャンネル（1チャンネルか2チャンネル）でテレビをご覧になっているときは、リモコンの**テレビ / ビデオ**ボタンを押して、本体の表示窓に「ＶＣＲ」を点灯させてください。

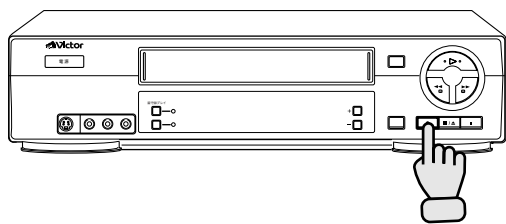
① カセットを入れる

●電源が入っていないときには自動的に電源が入ります。
●表示窓のカウンターが「0:00:00」にリセットされます。

● ビデオナビゲーションの設定が「入」のとき、テープを入れると、ビデオナビゲーション機能が働いて、画面にメッセージが表示されます。詳しくは「ビデオナビゲーションを使う」（34～35ページ）をご覧ください。

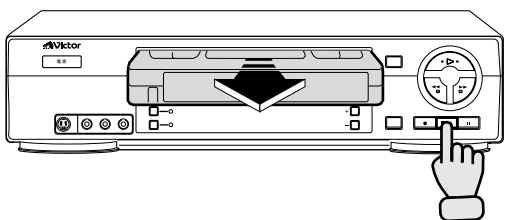
② 録画の設定を決める

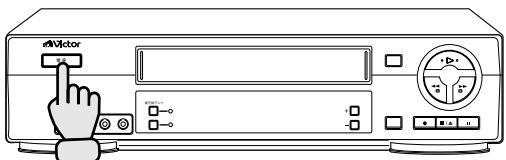
■本体またはリモコンを使って録画に必要な設定ができます。

リモコンで設定するときには

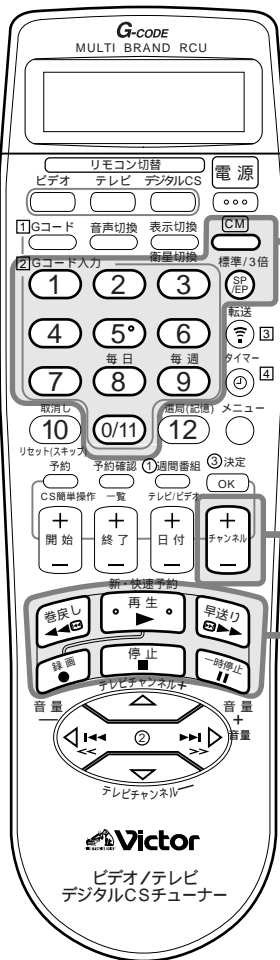
③ 録画(●)ボタンを押す

■リモコンで操作するときは、録画（●）ボタンと再生（▶）ボタンを同時に押す。
■録画中にリモコンを使って操作するときは

リモコンで操作するときには

④ カセットを取り出す

■停止 / 取出しボタンを押す。
● テープの録画中は1回押すと停止し、もう1回押すとテープが取り出せます。

⑤ 電源を切る

■電源ボタンを押す。

リモコンを使って操作する

• リモコンの液晶表示窓に「VTR A」または「VTR B」を表示させて操作します。

■録画の設定をこのボタンでする

録画するチャンネルを選ぶ	チャンネル + −	● 本体のチャンネル＋ /ーボタンでも操作できます。 また、リモコンの数字ボタンでも選ぶことができます。
録画スピードを設定する	標準/3倍 SP/EP	● 押すたびに、本体表示窓の表示と録画スピードが「SP(標準)」と「EP(3 倍)」に切り換わります。 「**SP(標準)**」: 画質重視のとき 「**EP(3 倍)**」: 3 倍長く録画する
CM を飛ばして録画したい	CM	● 押すたびにオート CM カットの「入 / 切」が切り換わります。

P.39 も
ご覧ください

■録画中にこのボタンを使う

録画を止めるとき	停止	
録画を一時停止したいとき	一時停止	**再生ボタン（►）で録画に戻る**
テープを早送りしたいとき	停止	**押してから**
	早送り	**ボタンを押す**
テープを巻戻したいとき	停止	**押してから**
	巻戻し	**ボタンを押す**

メモ

録画中の動作について

● 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
● 早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻戻されます。
● 録画中にテープの終わりまでくると、自動的にテープが巻き戻されます。

ワンタッチタイマー機能について

● 録画中に急な外出などでお出かけになるときは、本体の録画ボタン（●）を押すと、押したときから 30 分単位で最長 6 時間後まで録画終了時間を設定できます。設定された時間になると自動的に録画が終了して電源が切れます。また、録画中にテープが終わりまでくると自動的にテープが出ます。

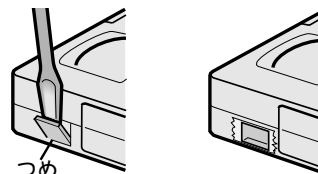
録画中に別の番組を見るには

本機からの映像をビデオチャンネルを使ってご覧になっているときは、**リモコンのテレビ / ビデオ**ボタンを押して、本体の表示窓の「ＶＣＲ」を消灯させると、テレビで見たい番組を見ることができます。

リモコンでチャンネルを選ぶとき

● **数字(1〜9,11/0)**ボタンでもチャンネルを指定できます。
1 リモコン切換の**ビデオ**ボタンを押す。
2 数字ボタン（**1** 〜 **0/11**）を押す。
例：4 チャンネルを選ぶときは **4** を押す。
例：10 チャンネルを選ぶときは **1、0/11** と続けて押す。
例：**外部入力**を選ぶときは **0/11** を押す。最後に選ばれていた外部入力「L-1」、「L-2」、「F-1」に切り換わります。ただしＢＳ放送受信中には切り換わりません。

誤消去を防止するために

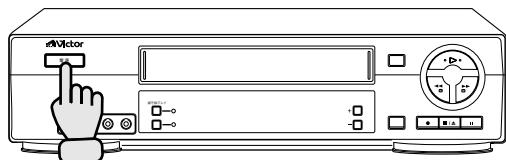
大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に貼って穴をふさぐとふたたび録画できます。

ふだんの使いかた
ＢＳ放送を見る

お買い上げ時には、BS 放送の BS5、7、9、11 のチャンネルが映るようになっています。

● BS5 チャンネルは JSB（日本衛星放送株式会社）が WOWOW を、SDAB（衛星デジタル音楽放送株式会社）が St.GIGA を有料放送しています。受信するには、それぞれの会社との契約を結ぶ必要があります。また、専用の BS デコーダが必要になります。（50 ページ参照）

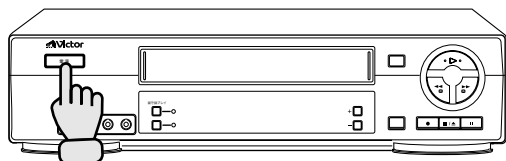
その前に…

・**BS アンテナと本機の接続**が終わっていないとき、接続後に「BS アンテナ電源の設定」と「BS アンテナの向きの調節」が終わっていないときは、先に「設置と準備」編（55 ～ 73 ページ）をご覧ください。
・テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

① 電源を入れる

② チャンネルを選ぶ

■本体またはリモコンを使って
見たいチャンネルを選びます。

リモコンで操作するときには

③ 電源を切る

■ 電源ボタンを押す。

BS 放送の音声について
BS 放送の音声には、A モード（FM 放送以上の音質）と B モード（CD と同等の音質）があり、番組ごとに適した音声で放送されています。
A モード放送のときは、番組（映像）の内容に合った音声以外に、番組と全く関係のない独立音声を放送することができます。
BS5 チャンネルはおもに A モードで放送されており、WOWOW の音声はテレビ音声、St.GIGA は独立音声で放送されています。

リモコンを使って操作する

■ BS 放送を見る

チャンネルを選ぶ

● 本体のチャンネル＋ /－ボタンでも操作できます。

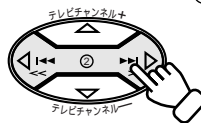
■ BS 放送の独立音声を聞く（放送受信中に操作します）

1 「メニュー」画面を表示させる

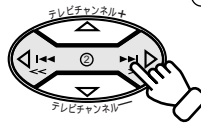
＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

2 「モード選択」画面を表示させる

☞を「モード選択」に合わせてから

または

＊ モード選択 ＊	［1／3］
テープレベルアップ	入
インテリジェントピクチャー	オートピクチャー
映像入力F-1	映像
映像入力L-1	映像
映像入力L-2	映像
ぴったり録画	切
オートタイマー	切
次ページへ	
選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］	

3 「モード選択」画面の 2 ページ目を表示させる

4 「BS 独立音声」の設定を「入」に変更する

☞を「BS 独立音声」に合わせてから

または

前ページへ	［2／3］
オンスクリーン	オート
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	入
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二カ国語音声録音	主
BS独立音声	入
次ページへ	
選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］	

●独立音声が聞こえるようになります。

5 「メニュー」画面を終了する

お願い

● BS デコーダを接続してお使いのときは、51 ページの操作方法もあわせてご覧ください。
● 独立音声を聞き終わったあとは、「BS 独立音声」を「切」に戻しておいてください。
● St.GIGA などの BS 有料放送の独立音声を聞くときは、BS デコーダでも音声を切り換えてください。（51 ページ参照）

ふだんの使いかた

ふだんの使いかた

録画予約をする

本機は次の **2 つの方法でテレビ番組を録画予約**することができます。

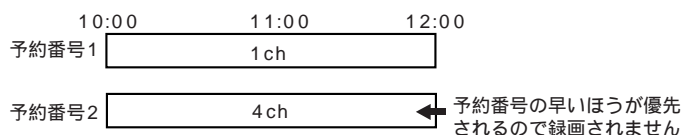
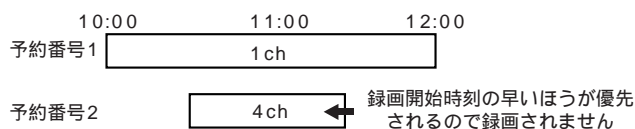
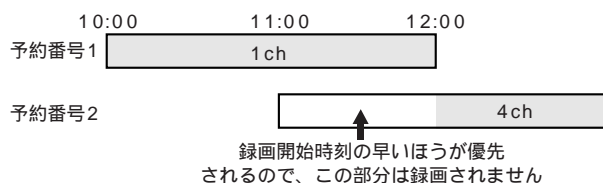
● **Gコード録画予約**：簡単な録画の予約方法です。新聞のテレビ欄などに記載されている８桁までの番号（Gコード）を使って録画を予約します。

ちょっとひと言…

- Gコードを使って録画を予約するためには、ガイドチャンネルが正しく設定されている必要があります。もう１度、ガイドチャンネルが正しく設定されていることを確認してください。（68、70ページ参照）
- G コードを使って予約した番組は、**日付、録画開始時刻、チャンネルは変更できません。**
- G コードを使って予約した番組がタイマーのかけ忘れなどで**実行されなかったときは、自動的に削除されます。**

● **新・快速録画予約：録画したい番組の開始時間、終了時間、チャンネルなどの情報を入力し録画を予約します。**

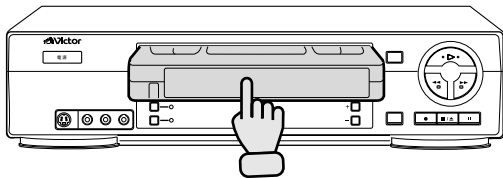
本機は録画予約が重複したときにはお知らせします。(オーバーラッププログラム警告機能)

● タイマー予約を設定したときに、録画開始時間や終了時間、チャンネルなどが重複していると希望通りの録画が実行されないことがあります。
本機には、予約しようとする内容が、すでに設定されている録画予約内容と重複している部分(録画開始時間、録画終了時間など)がないか調べて、重複しているときにはお知らせし、修正できる機能があります。

録画を予約するには

- 本体とリモコンにある同じマークや名前のボタンは、どちらでも同じ働きをします。
- リモコンの液晶表示窓に「VTR A」または「VTR B」を表示させて操作します。
- **本体の操作は、G コード録画予約も新・快速録画予約も同じですが、リモコンでの予約操作が異なります。**

その前に…

- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

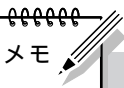
カセットを入れる

- 電源が入っていないときには自動的に電源が入ります。
- 表示窓のカウンターが「0:00:00」にリセットされます。

- ビデオナビゲーションの設定が「入」のとき、つめのあるテープを入れるとビデオナビゲーション機能が働いて、画面にメッセージが表示されます。詳しくは「ビデオナビゲーションを使う」（34 ～ 35 ページ）をご覧ください。

② リモコンで予約の設定をする

■ リモコンを使って録画に必要な設定を行います。

Gコード予約録画するときには28ページ

新・快速録画予約するときには30ページ

- 「ぴったり録画」（18 ページ参照）が「入」になっていると、録画スピードを「SP（標準）」に設定していても、実際の録画は「EP（3 倍）」で録画されることがあります。
  また、録画の途中で変わったときは、録画スピードの変わり目で映像が乱れます。
- 録画チャンネルが、ＢＳまたは外部入力「L-1」、「L-2」、「F-1」のときは「オート CM カット」の設定はできません。
- G コードで録画の予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- 録画用のテープを 1 度取出したときは、タイマー（◷）ボタンを押す前に、もう 1 度録画用テープを入れてください。

ふだんの使いかた

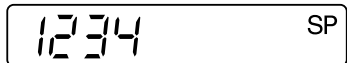
G コード録画予約をする

・**予約操作は**リモコンを使って行います。

1 「G コード予約」の設定をする

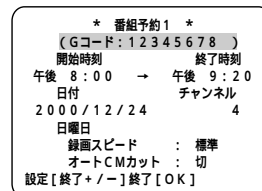
液晶表示窓

2 G コード(番組予約番号)を入力する

液晶表示窓

数字の 0 を入力するときは、0/11 を押します。
番号を間違えたときは、取消しを押します。
途中で予約をやめるにはGコードボタンを押します。

3 G コードを転送する

テレビ画面表示

＊ 番組予約1 ＊
(Gコード:12345678)
開始時刻 終了時刻
午後 8:00 → 午後 9:20
日付 チャンネル
2000/12/24 4
日曜日
録画スピード : 標準
オートCMカット : 切
設定 [終了+/−] 終了 [OK]

● 転送が完了するとテレビ画面に確認画面が表示されます。
転送時に**本体表示窓に「Err」や、テレビ画面に「ERROR」と表示**されたときは、左のメモをご覧ください。メッセージが表示されたときには、それにしたがって確認してください。

4 必要に応じて、次の設定をする。

録画スピードを設定する	標準/3倍 SP/EP	**SP(標準)またはEP(3 倍)を選びます。**
CM を飛ばして録画する		P.39 も ご覧ください
毎週同じ番組を録画したい	毎週 9	**曜日の表示が「毎週」になります。もう 1 度押すと元に戻ります。**
月曜から金曜まで毎日同じ番組を録画したい	毎日 8	**押すたびに「毎日(月〜金)」と元の曜日が切り換わります。**
録画終了時刻を変えたい	＋ 終了 −	**押すたびに録画終了時刻が 1 分単位で延長(または短縮)できます。押し続けると 30分単位の延長(または短縮)になります。**

液晶表示窓の録画スピードは

● SP(標準)または EP(3 倍)の表示は、お買い上げ時の設定ではSPに、お使いになった後には、最後にリモコンで予約を設定した録画スピードが表示されます。

転送時に本体表示窓に「Err」と表示されたときは

● 次の点を確認してください。
 ＊ 番組の開始時刻を過ぎていないか
 ＊ G コードが正しいか
 (G コードを入力し直してください。)
 ＊ ガイドチャンネルの設定がされているか
 (ガイドチャンネルの設定を行います。(68、70 ページ参照))

● 転送時に本体表示窓に「FULL」、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示されたときは、すでに 8 予約分登録されています。

予約を終了する

● 続けて、他の番組を予約するときは、手順 1 から 5 をくり返します。

● 予約内容が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」、本体表示窓は「Err」と表示されて、修正する画面に切り換わります。

本機を録画予約待機の状態にする

表示窓の「◷」が点灯し、電源が切れます。

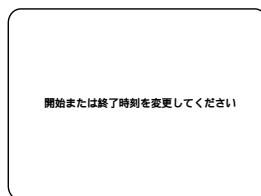
● ツメを折ったテープが入っていると、自動的にテープが出てきます。

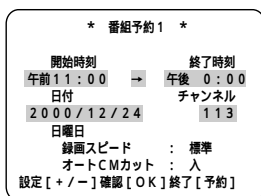
● 録画開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると録画が終わり電源が切れます。

● 別の録画が予約してあるときには、表示窓の「◷」は点灯し続けます。

予約が重複しているとき(オーバーラッププログラム警告機能)

• 予約した時間などが以前登録した録画予約内容と重複していると、すぐに修正することができます。

重複しているときは、右の画面が表示されて、しばらくすると予約の確認画面が表示されます。

予約の確認画面では、録画予約しようとしている番組と、以前登録された録画予約の重複しているものが点滅表示されます。

△/▽ボタンで修正したい録画予約にカーソルを合わせて「OK」ボタンを押すと、選んだ録画予約が表示され、本体表示窓には「P:1」と予約番号が表示されます。
表示された予約内容の開始時刻、終了時刻や録画日など必要な部分を修正します。(修正の手順は「新・快速録画予約をする」の手順 2 から手順 6 と同じです。)

修正された録画予約内容は、もう 1 度重複していないか自動的に判定されます。この判定で重複しているときには再び点滅表示されます。重複していないときには、修正した内容で録画予約が登録されて、このページの手順 5 に戻ります。

録画スピードの設定は

● 録画スピードの「SP(標準)」と「EP(3 倍)」の設定は、G コードの転送前でも転送後でも設定できます。

G コード予約のときの注意

● G コードで録画の予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。

●「ぴったり録画」(18 ページ参照)を「入」に設定すると、録画スピードを「SP(標準)」に設定していても、録画実行中にテープ残量が少なくなったとき、自動的に「EP(3 倍)」に切り換わって録画されることがあります。
このとき録画スピードの変わり目では映像が乱れます。

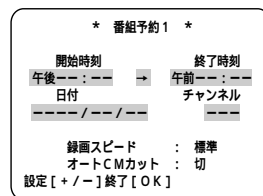
● 録画チャンネルが B S または、外部入力(「L-1」、「L-2」、「F-1」)のときは、「オートCMカット」の設定はできません。

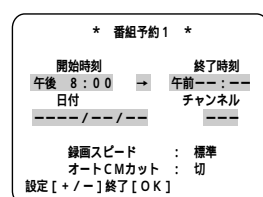
重複しているプログラムを修正するときの注意

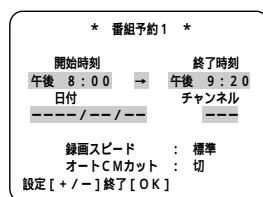
● 重複のお知らせが出ても、**予約**ボタンを押すと、重複した内容を修正せずに登録することができます。
このときには重複した録画予約内容がそのまま実行されますのでご注意ください。

新・快速録画予約をする

• **予約操作は**リモコンを使って行います。

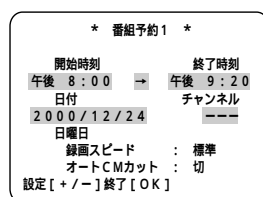
1 「番組予約」画面を表示する

2 録画の開始時刻を設定する

押すたびに、録画開始時刻が 1 分単位で変わります。
押し続けると 30 分単位で変わります。

3 録画の終了時刻を設定する

押すたびに、録画終了時刻が 1 分単位で変わります。
押し続けると 30 分単位で変わります。

4 録画日を設定する

押すたびに、日付が 1 日単位で変わります。
西暦が来年の表示をしたときは、日付 + ボタンを 1 回押すと、今年の西暦になります。

5 チャンネルを選ぶ

● 本体前面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」を表示させます。
● 本体背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「L-1」または「L-2」を表示させます。

予約のときの注意

● すでに予約が 8 予約分登録されていると、予約ボタンを押したときに、本体表示窓に「FULL」、画面に「予約がいっぱいです」と表示されます。

必要に応じて、次の設定をする。

録画スピードを設定する	標準/3倍 SP/EP	SP(標準)またはEP(3倍)を選びます。
CMを飛ばして録画する	CM	P.39もご覧ください
毎週同じ番組を録画したい	毎週 9	曜日の表示が「毎週」になります。もう1度押すと元に戻ります。
月曜から金曜まで毎日同じ番組を録画したい	毎日 8	押すたびに「毎日(月〜金)」と元の曜日が切り換わります。

予約を終了する

「番組予約を完了しました」と表示され、しばらくすると元のテレビ画面に戻ります。

● 続けて、他の番組を予約するときは、手順1から7をくり返します。

● 予約内容が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」、本体表示窓は「Err」と表示されて、修正する画面に切り換わります。(「予約が重複しているとき」(29ページ)をご覧ください。)

本機を予約録画待機の状態にする

表示窓の「⏲」が点灯し、電源が切れます
● ツメを折ったテープが入っていると、自動的にテープが出てきます。

録画開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると録画が終わり、電源が切れます。
● 別の録画が予約してあるときは、表示窓の「⏲」は点灯し続けます。

録画予約のときの注意

● 「ぴったり録画」(18ページ参照)を「入」に設定すると、録画スピードを「SP(標準)」に設定していても、録画実行中にテープ残量が少なくなったとき、自動的に「EP(3倍)」に切り換わって録画されることがあります。
このとき録画スピードの変わり目では映像が乱れます。
● 録画チャンネルがBSまたは外部入力(「L-1」、「L-2」、「F-1」)のときは、「オートCMカット」の設定はできません。

予約を確認・変更・取消しする

本機ではメニューの「オートタイマー」の設定により、予約待機状態の解除方法が異なります。設定に合わせて次の方法で解除してください。

- **オートタイマー「切」のとき**：リモコンのタイマー(◷)ボタンを押して、予約待機状態を解除します。解除したあとは通常の操作ができます。再び予約待機状態に戻したいときにはタイマー(◷)ボタンを押します。
- **オートタイマー「入」のとき**：**電源ボタンを押して電源を入れると、**予約待機状態が解除されます。解除したあとは通常の操作ができます。電源ボタンを押して電源を切ると、再び予約待機状態に戻ります。

予約の確認、変更などで本機を使い終わったあとは
- **録画用のテープが入っていることを確認してください。**
- **表示窓に「◷」が点灯していることを確認してください。**

予約を確認するには

その前に…
- リモコンの液晶表示窓に「VTR A」または「VTR B」を表示させて操作します。

1 予約の確認画面を表示させる

現在予約されている一覧が表示されます。

2 録画内容の詳細内容を表示させる

押すたびに、録画予約されている内容が順番に表示されます。すべてが表示されると元のテレビ画面に戻ります。

予約内容の表示から抜けるには
- **予約確認**ボタンを押します。

「毎日」と「毎週」の確認は画面で
- 予約内容の「毎日」または「毎週」の設定は本体表示窓には表示されませんので、テレビ画面に詳細内容を表示させて確認してください。

● 本体表示窓で予約内容を確認するには

本機の電源が入っていなくてもできます。

1. **予約確認**ボタンを押す
   本体の表示窓には「P1P8」と表示されます。
2. **予約確認**ボタンを押して、確認したい予約の録画予約番号を表示させる
   予約確認ボタンを押すたびに「P：1」、「P：2」と送られます。
3. **OK** ボタンを押して予約内容を表示させる
   OK ボタンを押すたびに、表示される内容が次の順番で切り換わります。

開始時刻 → 終了時刻 → 日付 → チャンネル → オート CM カットの入 / 切 → 録画予約番号 → 開始時刻…

予約を変更・取消をする

その前に…

- リモコンの液晶表示窓に「VTR A」または「VTR B」を表示させて操作します。

予約待機状態を解除する

■「オートタイマー」の設定に合わせて、予約待機状態を解除します。

変更したい予約内容を表示させる

＊ 番組予約1 ＊
開始時刻 終了時刻
午前11：00 → 午後 0：00
日付 チャンネル
2000／12／30 113
土曜日
録画スピード ： 標準
オートCMカット ： 入
次の予約［予約確認］

予約確認の手順と同じ操作で、予約内容が表示できます。

内容を修正する

録画スピードを設定する	標準/3倍 SP/EP	標準(SP)または 3 倍(EP)を選びます。
CMを飛ばして録画する	CM	P.39 も ご覧ください
毎週同じ番組を録画したい	毎週 9	曜日の表示が「毎週」になります。もう 1 度押すと元に戻ります。
月曜から金曜まで毎日同じ番組を録画したい	毎日 8	押すたびに「毎日(月〜金)」と元の曜日が切り換わります。
録画開始時刻を変えたい	＋ 開始 －	押すたびに時刻が 1 分単位で変わります。押し続けると 30 分単位で変わります。
録画終了時刻を変えたい	＋ 終了 －	押すたびに時刻が 1 分単位で変わります。押し続けると 30 分単位で変わります。
録画日を変えたい	＋ 日付 －	＋ボタンで日付を送ることができます。
チャンネルを変えたい	＋ チャンネル －	＋ / －ボタンでチャンネルを変えることができます。
予約を削除したい	取消し 10 リセット(スキップ)	表示している予約が削除されます。

予約待機状態にする

■「オートタイマー」の設定に合わせて、予約待機状態にします。

便利な機能
−ビデオナビゲーション機能を使う−

本機は録画予約した内容（録画日時、チャンネル）を、テープごと（1本あたり8番組まで14本ぶん）に記憶しておき、挿入されたテープの予約内容を一覧表示させてから、選んで頭出し再生することができます。（ビデオナビゲーション機能）
ここでは、この機能が「入」（お買い上げ時の設定）のときに、本機がどのように動作するかを説明します。

カセットを入れると

■ つめのあるカセット

カセットが挿入されると、ビデオナビゲーション機能に必要なテープ情報を自動的に探します。
新しいカセットや他のビデオデッキなどで録画されたテープは、情報がないので画面にメッセージが表示され、しばらくするとテレビ画面に戻ります。
テープ情報の検索中に、操作ボタン（再生ボタンなど）を押すと、検索が中断されます。このようなときテープ情報は読み込まれません。

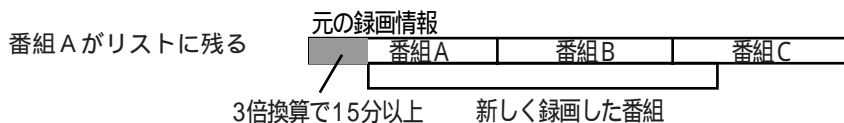
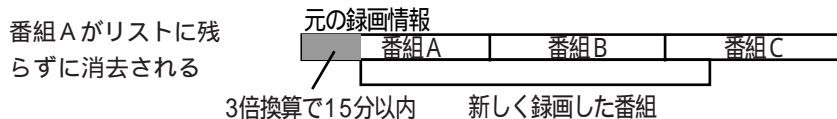
■ つめのないカセット

カセットが挿入されると、すぐに再生が始まります。

テープ情報について

テープ情報は、**本機で録画予約するときだけ**自動的に書き込まれ、この情報をもとにナビゲーションリストを記憶します。通常の録画やワンタッチタイマー、デジタルＣＳ予約のときには、書き込まれません。
このため、本機で録画予約したテープを他のビデオナビゲーション機能があるビデオデッキで録画や再生をしても、ナビゲーションリストを見たり、テープ情報を更新することはできませんのでご注意ください。
また、録画予約するときには、正しくナビゲーションリストを記憶するために、次のことをご注意ください。

● 録画時の注意点

- 正しくナビゲーション機能を使うには、「標準（ＳＰ）」で５分、「３倍（ＥＰ）」で１５分以上の番組を録画してください。また、重ね録りをするときは、以前の番組の頭から「標準（ＳＰ）」で５分、「３倍（ＥＰ）」で１５分以上離れていないと、以前の番組がリストから消去されることがあります。

- 一本のテープに２つ以上の番組を録画するときは、番組の間に未記録部分ができないように録画してください。途中に未記録部分があるとテープ情報が正しく記憶できないことがあります。
- テープ情報の検索を中断してから録画予約すると、正しくテープ情報が記憶されません。画面の「テープの内容を確認しています」と言う表示が消えてから録画予約待機にしてください。
- テープ情報は本機のメモリーに記憶されます。万一、本機のメモリーが故障してテープ情報が消えてしまったときは、復元することはできません。

メモ

記憶できるテープ数が減ってきたら

- 本機で記憶できるテープ数が３本以下になると、テープ情報を読み込み中に「残りテープ」として本数が同時に表示されます。記憶できるテープ数がなくなったときは、一番古いテープ情報から順に、新しいテープ情報に上書きされます。

１本のカセットに８番組より多く登録すると

- 一番古い情報から順に消されていきます。

つめを折ったカセットについて

- 本機で録画したテープで、カセットのつめを折ってしまったときは、メニューから「ビデオナビゲーション」を選んでください。テープ情報を見ることができます。また、つめを折ったテープにはテープ情報を書き込むことはできません。

ビデオナビゲーション機能の「入／切」について

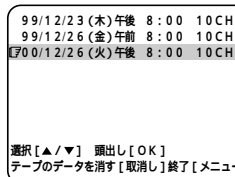
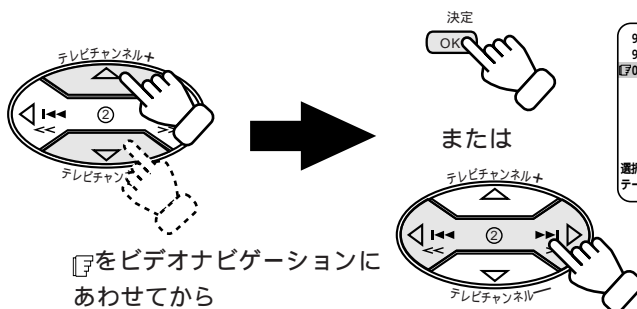
- ビデオナビゲーション機能の「入/切」はメニューの「モード選択」画面から行います。
メニューの「ビデオナビゲーション」設定が「切」のときは録画予約をしてもテープ情報は記録されず「ビデオナビゲーション機能」は働きません。

再 生

ビデオナビゲーションを使うには

① 「メニュー」画面を表示させる

② 「ビデオナビゲーション」を選ぶ

☞をビデオナビゲーションにあわせてから

③ 「ナビゲーションリスト」から番組を選ぶ

☞を見たい番組にあわせてから

- ナビゲーションリストから番組を選ぶと、選ばれた番組を自動的に頭出し再生します。頭出し中には画面に進行状況が表示されます。
- ナビゲーションリストの☞は、そのテープで初めてナビゲーションリストを開いたとき最も新しく録画されたものに☞が表示され、次からは最後に☞が表示されていた番組に表示されます。
- 1本のテープに録画予約と、それ以外の録画（通常の録画など）で番組が記録されたとき、ナビゲーションリストにはすべての番組情報は表示されません。

■本機からテープのナビゲーションリスト情報を消すには

手順３で

3 秒以上押し続ける

表示されているテープ情報がすべて消去され、テレビ画面に戻ります。
テープ情報は、番組単位では消すことができません。

テープ情報があるはずなのに見つからないときは

- 「テープ内容が確認できません」と表示されてから、巻き戻し方向へ頭出し再生（36ページ参照）をしてください。再生が始まったら停止ボタンを押して、手順1から操作をしてください。

頭出し中について

- ナビゲーションリストから、頭出しをするときは、正しく頭出しをするために、番組の頭出し位置を１度すぎてから戻って再生します。

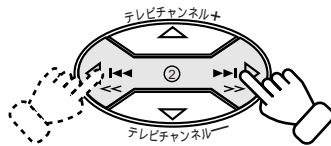
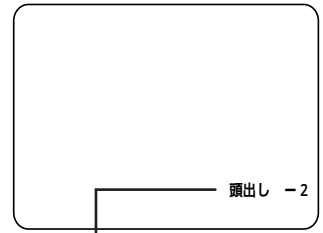
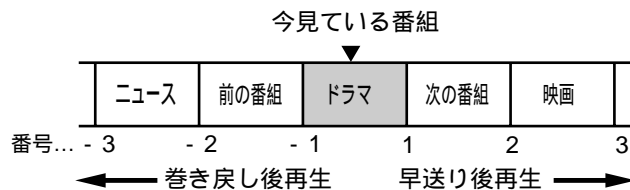
−見たい番組を探す−

本機では、録画を始めると自動的に録画の始まりの部分にインデックスマーク（VISS）と呼ばれる信号が記録されます。
この信号を使って、録画の頭出しを簡単にすることができます。

リモコンの液晶表示窓に「VTR A」または「VTR B」を表示させて操作します。

番組（録画）の頭出しをするには

テープの何番目に見たい番組が録画されているか、わかっているときに便利です。
インデックスマーク（VISS）は前後 9 番目まで指定できます。

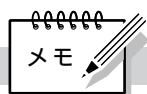
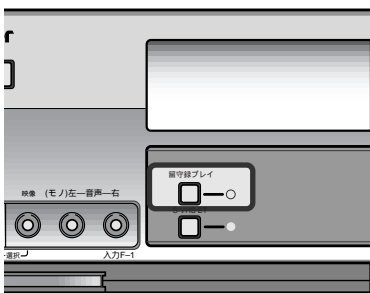
停止中に

■ 押すたびに、頭出しの番号がひとつずつ増えて（減って）いきます。

指定した頭出し番号*が表示されます。
例：今見ている番組（録画）のひとつ前の番組を見たいとき

[例] 次の番組を頭出しするとき：
頭出し▶▶Iボタンを**1回**押す。
今見ている番組を頭出しするとき：
頭出しI◀◀ボタンを**1回**押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき：
頭出しI◀◀ボタンを**2回**押す。

録画終了後に番組（録画）を探して再生する

録画予約や、ワンタッチタイマー録画終了後に、本体の留守録プレイボタンを押すだけで、本機の電源が自動的に入り、頭出しをして再生できます。また、録画予約や、ワンタッチタイマー録画が終了すると留守録プレイランプが点灯しています。

録画終了後に

■ **留守録プレイボタン**を押すたびに、頭出しの番号が「頭出し-1」、「頭出し-2」と送られます。
また、頭出し中は**留守録プレイランプ**が点滅します。

● 途中でやめるときには、停止ボタンを押します。
● 録画予約待機中には操作できません。タイマー(⌚)ボタンを押して表示窓の「⌚」を消してから操作してください。

留守録プレイボタンを押しすぎたら
● 停止ボタンを押し、もう一度やり直してください。やり直したときには留守録プレイランプは点灯 / 点滅しません。

ー再生するスピードを変えるー

本機のリモコンで再生中のスピードを連続して変えることができます。スピード再生時、逆転スピード再生時の最高スピードは録画スピードにより異なり、録画スピードが「SP(標準)」では最高11倍速。「EP(3倍)」のときには最高31倍速となります。

再生スピードを変えたときには

- 静止画再生、コマ送り、スロー再生や可変速再生中は、音声は聞こえません。
- 静止画再生中やスロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。(38ページ参照)

リモコンの液晶表示窓に「VTR A」または「VTR B」を表示させて操作します。

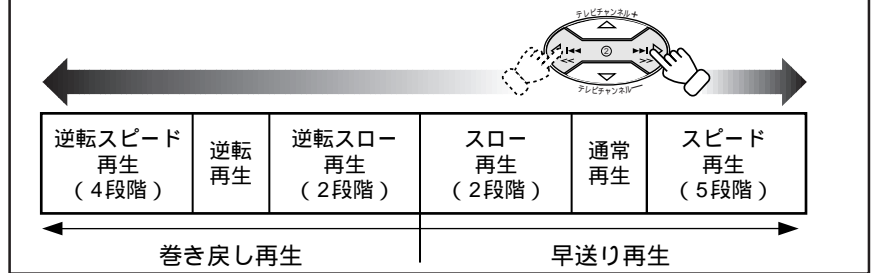
再生スピードを変えるには

正方向にスピードを変えたときには、標準速度(通常の再生スピード)からスピード再生に切り換わってスピードが速くなります。逆方向にスピードを変えたときには、標準速度からスロー再生、逆転スロー再生、逆転再生(逆転の標準スピード)、逆転スピード再生へと変わります。詳しくは下の表をご覧ください。

再生中に

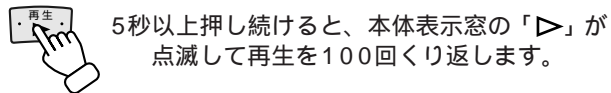
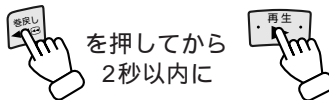
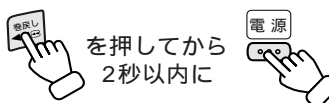
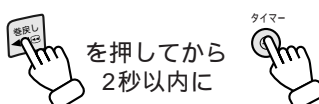
■ 押すたびに、再生スピードが変わります。
通常再生に戻すには再生ボタン(►)を押します。

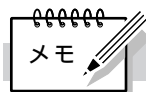
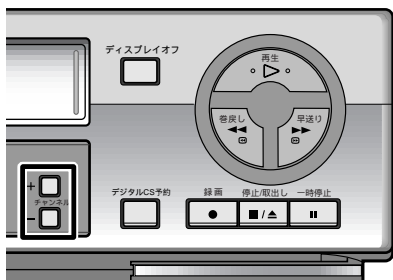
再生スピードの変わりかた

逆転スピード再生（4段階）	逆転再生	逆転スロー再生（2段階）	スロー再生（2段階）	通常再生	スピード再生（5段階）
巻き戻し再生			早送り再生		

その他の便利な機能

再生中や、テープを見終わったときに使える便利な機能があります。用途に合わせてお使いください。

■ **テープをくり返し再生する(リピート再生機能)**
店頭やイベントでの再生などにお使いください。

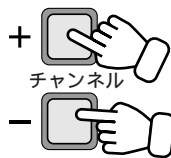
5秒以上押し続けると、本体表示窓の「▷」が点滅して再生を100回くり返します。

■ **テープを巻戻してから再生する**
途中まで見たテープを見直すときなどにお使いください。

■ **テープを巻戻してから電源を切る**
留守録したテープを見終わって、お休みになるときなどにお使いください。

■ **テープを巻き戻してから予約録画待機状態にする**
録画予約機能と合わせてお使いください。

ー映像のちらつきを調節するー

本機には、オートトラッキング機能が付いています。
テープの再生を始めると、自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。
オートトラッキングで、映像の乱れやちらつきがとれないときは、次の操作をしてください。

オートトラッキングについて

- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- 静止画再生中やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。
- お使いのテレビによっては、静止画再生中の映像の揺れをとめられないことがあります。

トラッキングを調節するには

① オートトラッキングを解除する

再生中に

（同時に押す）

■本体のチャンネルボタンを同時に押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。リモコンではできません。

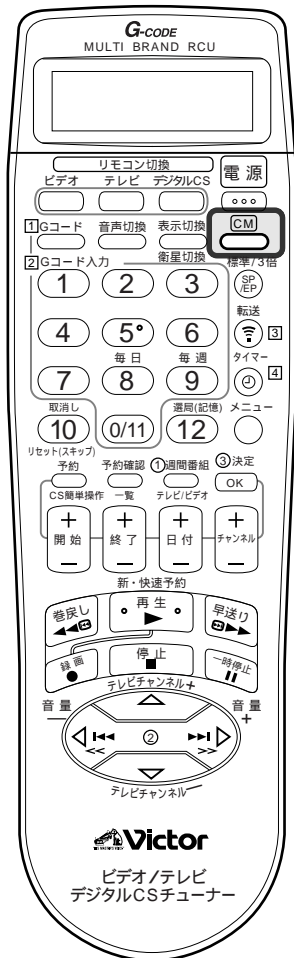
② トラッキングを調節する

● リモコンのビデオチャンネル＋/ーボタンでも操作できます。

静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは
1 静止画再生中は、**一時停止**（❚❚）ボタンを 2 秒以上押し、スロー再生にする
2 **ビデオチャンネル＋**または**ー**ボタンを押し、調節する

静止画再生中、映像が上下に揺れるときは
揺れがとまるまで、**ビデオチャンネル＋**または**ー**ボタンを押します。

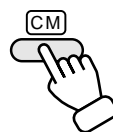
－コマーシャルを飛ばして録画する－

CM ボタンを使うと、二重音声放送（二カ国語放送など）やモノラル放送の番組を録画中に、コマーシャルが入ったら、その部分を飛ばして録画することができます。（オート CM カット）
また、再生中に CM ボタンを押すと、押したところからおよそ 30 秒間分(平均的なコマーシャル 1 つ分)を早送りする機能になります。（CM スキップサーチ）

録画するときに CM ボタンを使うには

停止中または録画中に

■ 押すと画面に現在の設定が表示されます。表示されている間にボタンを押すと、オートCMカットの「入 / 切」が切り換わります。
■ 録画予約するときにも設定できます。録画が実行されるときには、予約時の設定によってオート CM カットの「入 / 切」が切り換わります。

再生するときに CM ボタンを使うには

再生中に

■ 1 度押すと、押したところからおよそ 30 秒間分を早送りします。
1 回の CM スキップサーチでは、最高 4 回まで(およそ 2 分間分)押すことができます。それ以上は働きません。

オート CM カット機能について

オート CM カット機能は、二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。
通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オート CM カット」です。

ちょっとひと言…

● ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。
オート CM カットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約 5 分後に一時停止が解除され録画が始まります。
● オート CM カットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
● モノラル放送のコマーシャルは、オート CM カットが「入」になっていても、録画されます。また、タイマー予約したときに最後が CM で終わった場合、多少 CM が録画されることがあります。
● 電波の弱い地域では、オート CM カットが正しく働かないことがあります。
● 本機の映像入力端子を使用した録画（テープをダビングするときなど）では、オート CM カットは使えません。

－タイマー付きの映像機器から録画する－

タイマー予約の機能があるデジタルCSチューナーやCATV放送のホームターミナルなどの機器で番組を予約して、簡単に本機で録画することができます。（デジタルCS予約）

その前に…

- お使いになるデジタルCSチューナーなどの相手の機器を本機の背面の映像/音声入力（L-1）端子につないでください。（11ページ参照）
- 録画用のテープを入れておきます。

① 接続した映像機器で番組を予約する

■ お持ちのデジタルCSチューナーやCATVのホームターミナルで番組を予約したら予約待機状態にします。

- 番組の予約方法は、お手持ちの機器に付いている取扱説明書をご覧ください。

② 本機のデジタル CS 予約ボタンを押す

（約2秒間押す。）

本体表示窓に**「CS」**と表示されて、本機の電源が切れます。

- これで、予約開始時刻になると、デジタルCSチューナーなどの機器の電源が入り、本機で自動的に録画が開始されます。
  本機で録画が始まると、本体表示窓の**「CS」**表示が点滅します。

録画待機を解除するときは、デジタルCS予約ボタンをもう1度押します。
録画を途中で止めるときは、デジタルCS予約ボタンを押してから、**停止（■）**ボタンを押します。

デジタルCS予約について

- ビデオ・リモート・コントローラーが付いている、ビクター製デジタルCSチューナーTU-VCS1などでは、録画予約の方法が異なります。デジタルCSチューナーの取扱説明書をご覧ください。
- 録画スピードを変更したいときは、手順2で**デジタルCS予約**ボタンを押す前に、標準/3倍ボタンを押してください。
- デジタルCSチューナーなどの相手機器の電源が入っているときに、**デジタルCS予約**ボタンを押すと、本体表示窓の**「CS」**表示が点滅します。このときは、相手機器の電源を切ってください。

デジタルCS予約機能について

この機能は、本機背面の映像/音声入力端子（L-1）に信号が入力されると、その信号を検知して、本機の電源を入れ、録画を開始する機能です。
デジタルCSチューナーなどにタイマー予約機能が付いていれば、その機器の電源がタイマーで「入」になったときに、同時にその機器と本機をつないだ映像/音声コードから本機に信号が入力されるのを検知して録画を開始します。

ちょっとひと言…

- **デジタルCS予約待機（本体表示窓に「CS」と表示されます）中は、デジタルCSチューナーなどの本機と接続している相手機器の電源を入れないでください。相手の機器の電源を入れると、本機で録画が始まります。**
- **デジタルCS予約待機中は、Gコード録画予約/新・快速録画予約はできません。**
- 本機背面の映像/音声入力端子（L-1）にタイマーの付いていない機器をつないでいる場合に、デジタルCS予約機能を使うと、相手機器の電源が入ったときに、本機で録画が始まってしまいますので、ご注意ください。
- お使いになっているデジタルCSチューナーやCATV放送のホームターミナルなどの機器によっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始まりが欠けて録画されることがあります。

－最適な画質で録画する－

メニューの「モード設定」にある「テープレベルアップ」を使うと、自動的に本機が録画・再生するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画・再生することができます。この機能をお使いになるには、「メニューの構成と使いかた」（16 ページ）をご覧ください。
ここでは、この機能が「入」のときに、本機がどのように動作するかを説明します。

録画するときの動作

■「モード設定」の「テープレベルアップ」を「入」にしたら、録画するビデオカセットを入れ、通常の録画の手順を行ってください。

録画が始まると、テレビ画面にテープレベルアップの確認状態が表示されます。この画面が表示されているときに、テープに最も良い状態で録画するための品質レベルを測定しています。

約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

- テープレベルアップの測定が行われるのは、次のようなときです。
  - ・カセットを入れた後、初めて録画するとき
  - ・録画スピードを変えたとき(「標準(SP)」と「3 倍(EP)」のときに、それぞれ 1 回測定します)
- メニューの「オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。（19 ページ参照）
- テープナビゲーション（32 ページ参照）のテープ情報検索中に録画すると、テープレベルアップは行われません。

番組の始めから録画したいときは

1 **一時停止**（❚❚）ボタンと**録画**（●）ボタンを同時に押す
本機は録画待機状態になり、テープの品質レベルを測定します。
2 録画したい番組が始まったら、**再生**（►）ボタンを押す
録画が始まります。

再生するときの動作

■「モード設定」の「テープレベルアップ」を「入」にしたら、再生するビデオカセットを入れ、通常の再生の手順を行ってください。

- オートトラッキング機能が働き、同時に再生する映像に適した画質に自動的に調整します。

メモ

テープレベルアップについて

- 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準（SP）」と「3 倍（EP）」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。（テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。）
- テープの品質レベルを測定中は、一時停止（❚❚）ボタンは働きません。
- レンタルテープや他のビデオデッキで録画したテープを再生するときは、「テープレベルアップ」の「入／切」を切り換えてみて、よりよい画質で再生される方の設定でお使いください。

ー聞きたい音声を選ぶー

二重音声放送（二ヵ国語放送など）やステレオ放送を見ているときや、二重音声放送（二ヵ国語放送など）を録画したテープの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。
メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。

リモコンの液晶表示窓に「VTR A」または「VTR B」を表示させて操作します。

音声を切り換えるには

■ 押すたびに、聞こえる音声と本体表示窓の表示が変わります。

●二重音声放送を（主音声と副音声で）録画したテープのとき

メニューの「ミックス音声」（19ページ参照）が「切」のとき

聞こえる音声	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声（主音声）
テレビ画面の表示	左　右	左	右	ノーマル

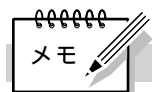
●ステレオ放送を録画したテープのとき

メニューの「ミックス音声」が「切」のとき

聞こえる音声	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声（モノラル音声）
テレビ画面の表示	左　右	左	右	ノーマル

●メニューの「ミックス音声」が「入」のとき

左右の音声（二重音声やステレオ音声）にノーマル音声がミックスして聞こえてきます。

聞こえる音声	ミックス音声（左右の音声+ノーマル音声）	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス　左　右	ミックス　左	ミックス　右

ハイファイ音声が記録されていないテープでは

● ノーマル音声しか聞けません。

副音声も録音したいときは

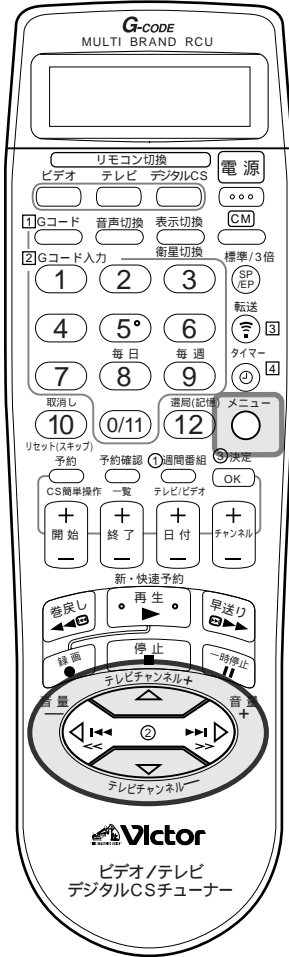
● お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、メニューで「二ヵ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。（19ページ参照）

ミックス音声について

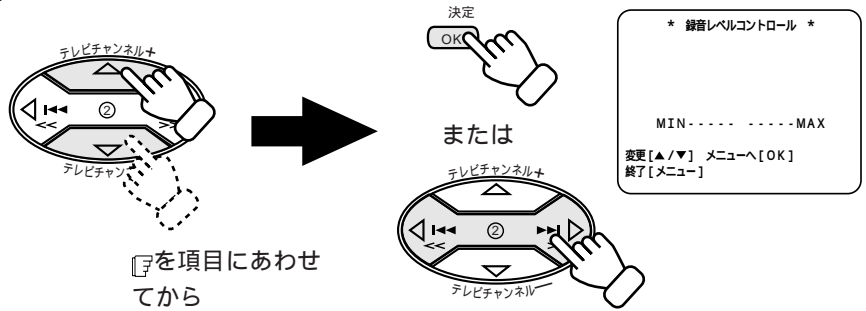
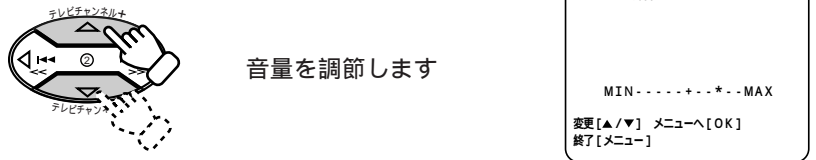
● お買い上げ時の設定では、メニューの「ミックス音声」は「切」になっています。（19ページ参照）

●「ミックス音声」が「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。
このときは、メニューの「ミックス音声」を「切」にしてください。（19ページ参照）

－音声の録音レベルを変える－

外部入力端子に接続した機器から録画をするとき、入力される音量が大きく、音がひずむことがあります。
このようなとき、本機は音声の録音レベルを調節することができます。
録音レベルを調節するには、メニューの「録音レベルコントロール」で行います。

1 「メニュー」画面を表示させる

2 「録音レベルコントロール」を選ぶ

☞を項目にあわせてから

3 調節したい音量にする

音量を調節します

- 音量を調節すると、センターのときにはガイドが「●」になり、それ以外は「＊」で位置が表示されます。
- 音量を調節しているとき、本体表示窓のレベルメーターで音量レベルが確認できます。音量の調節はハイファイ音声もノーマル音声も同時に行われます。

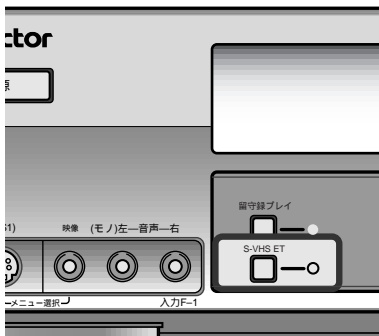
4 音量調節を終了する

メモ

録音レベルについて

- ハイファイ音声とノーマル音声の録音レベルを調節するとき、録音レベルが低すぎると、雑音がめだつようになり、高すぎると音がつぶれるようになりますのでご注意ください。

－VHSテープにS-VHS画質で録画する－

本機はVHSテープにS-VHSの高画質で録画することができます。(S-VHS ET録画)
S-VHS ET録画は、VHSテープにS-VHS画質（水平解像度400本以上）で録画・再生する機能です。
この機能を使うにはメニューの「テープレベルアップ」を「入」にしてお使いください。また、HG（ハイグレード）タイプのVHSテープをお使いください。

S－VHS　ETボタンを押す

ボタンの横のランプが点灯して
本体表示窓にS VHSが表示されます。

● ＶＨＳテープにＳ－ＶＨＳ画質で録画ができます。

■ ボタンを押すとＳ－ＶＨＳ　ＥＴモードが「入」になり、もう一度押すと「切」になります。
Ｓ－ＶＨＳ　ＥＴ録画されたテープを再生すると、ボタン横のランプが点灯します。

S-VHS ETが働かないとき

● 次のようなときは、S-VHS ETボタンは働きません。
- 録画中
- S-VHSテープのとき
- 再生中

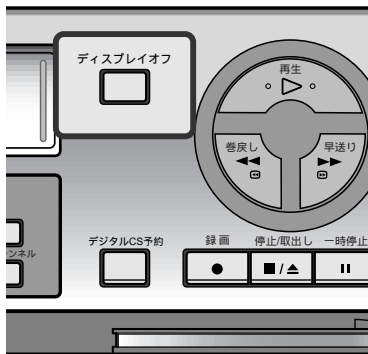
S-VHS ET機能について

S-VHS ET機能を使って録画したテープは、本機またはS-VHSのビデオデッキ、S-VHS ET機能を持ったビデオデッキ、S-VHS簡易再生機能（SQPB）付きのビデオデッキで再生することができます。ただし、1部の機種によっては再生できないことがあります。

お願い

● よりよい画質で録画・再生・長期保存するためには、S-VHSテープをご利用ください。また、保存するときは通常のモード（VHSモード）で録画したテープと区別して保存することをお勧めします。
● 再生時テープの品質によっては、ノイズが出ることがあります。
● 静止画再生やコマ送り・スロー再生を行うと、画面にノイズがでる場合があります。
● 静止画再生やコマ送り・スロー再生を頻繁に行うと、画質が劣化することがあります。これらの操作の多用は避けてください。
● お使いになるテープによっては、十分な画質が得られないことがあります。必ず事前に試し撮りをして、十分な画質で録画されてることを確かめてください。

ー省電力の設定とチャイルドロックー

本機には**ディスプレイオフ**ボタンがあります。
普段お使いにならないときに、**ディスプレオフ**ボタンを押しておくと、本体表示部が消灯して消費電力を少なくすることができます。

省電力設定を使う

停止中に

約2秒間押すと省電力設定になり、本体表示窓の時計も消灯します。

● **ディスプレイオフ**ボタンを押すと、本体の**電源**ボタン、**取出し**ボタン、リモコンの**タイマー**(◷)ボタン以外は働きません。

省電力設定を解除するには

押すと電源が入ります。

● 他にも次のような操作をすると省電力設定が解除されます。
- **タイマー**(◷)ボタンを押す
- ビデオカセットを挿入する

省電力設定が働かないとき

● つぎのようなときは、ディスプレイオフボタンは働きません。
- 録画、再生、早送り、巻戻し中
- チャイルドロック動作中
- 録画予約待機中と実行中
- デジタル CS 予約待機中と実行中

チャイルドロック

本機には、チャイルドロック機能がついています。
チャイルドロック中には、タイマー(◷)ボタンだけが使えます。
その他の本体、リモコンの操作ボタンは働きません。

電源を切るときに

リモコンの電源ボタン

7秒以上押し続けると、電源が切れてチャイルドロックになります。

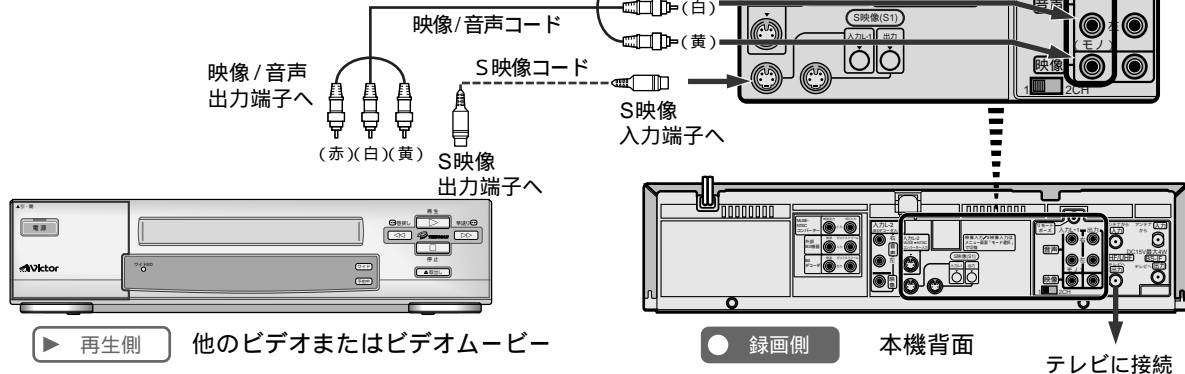
● チャイルドロックが働いているときは、本体表示窓に「—」が表示されます。
● チャイルドロックを解除するには、もう 1 度リモコンの電源ボタンを 7 秒以上押し続けてください。電源が入ってチャイルドロックが解除されます。

テープをダビングする

他機で再生、本機で録画する

● **相手の機器がビデオデッキのとき**

図のように、相手の機器を接続してください。

● 本機の前面にある映像 / 音声入力 F - 1 端子に接続することもできます。

他機側（再生）

その前に…

● 再生するテープを入れておきます。

● 相手の機器の詳しい操作方法については、相手の機器の取扱説明書をご覧ください。

● ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。標準モードで録画することをお勧めします。

● 再生一時停止が 5 分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

3 ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

あなたがビデオテープレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

本機側（録画）

その前に…

● **再生機を、どちらの映像入力端子（「S 映像」または「映像」）につないだかを、メニューで正しく設定してください。**（18 ページ参照） 両方の端子をつなぐ必要はありません。

● 録画用のテープを入れておきます。

● メニューの「インテリジェントピクチャー」（18 ページ参照）を「ダビング」にしておきます。

1 外部入力を選ぶ

● 前面の映像 / 音声入力 F -1 端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像 / 音声入力 L -1 端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

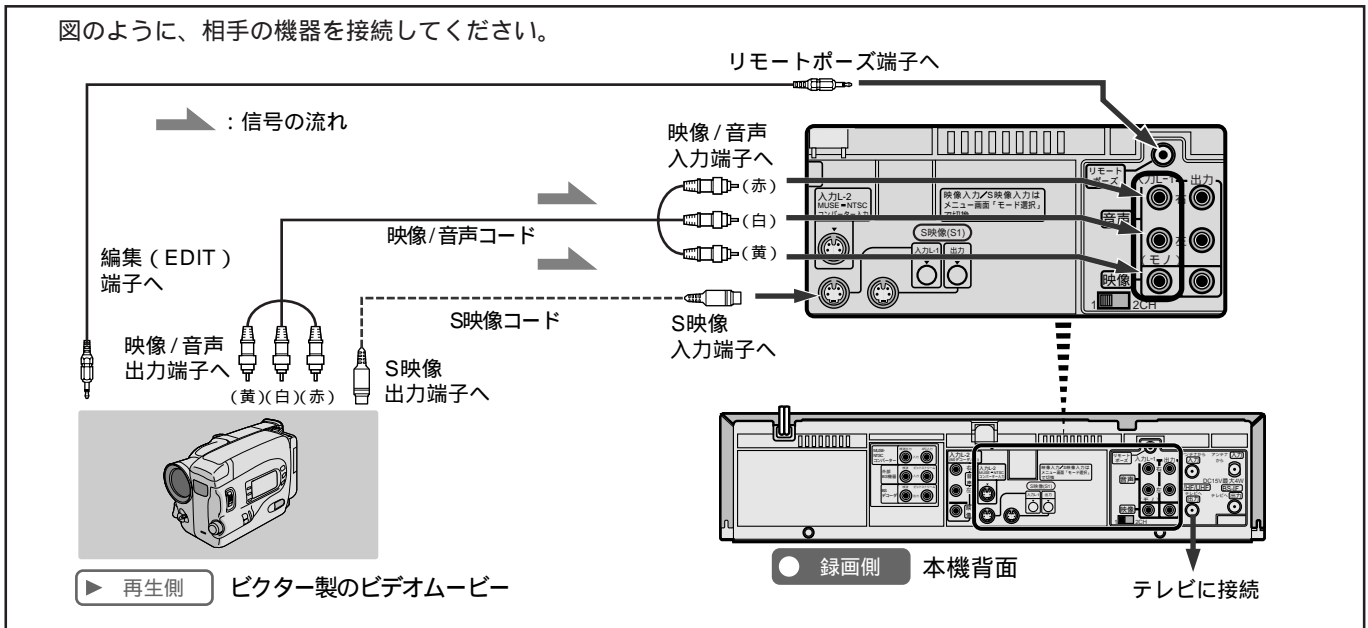
2 録画一時停止状態にする

を押しながら、

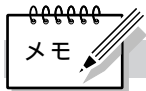
4 録画を始める

●ダビングが終わったら、メニューの「インテリジェントピクチャー」（18 ページ参照）を「オートピクチャー」(テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」)に戻しておいてください。

● **相手の機器がビクター製ビデオムービーのとき**
ビデオムービーのときには、編集（EDIT）端子と本機のリモートポーズ端子を接続します。
この接続をするとビデオムービーからの操作だけで、テープのダビングや編集を始めることができます。

図のように、相手の機器を接続してください。

他機側（再生）

その前に…

● 再生するテープを入れておきます。
● ビデオムービーの詳しい操作については、ビデオムービーの取扱説明書をご覧ください。

● ダビングが終わったときは、ビデオムービーと本機の両方の機器を、共に停止してください。
● ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。標準モードで録画することをお勧めします。
● 再生一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。
● 再生機側で特殊再生を行うと、テレビ画面が青色になることがあります。このときはモード選択の「ブルーバック」を「切」にしてください。（19ページ参照）

3 ダビングしたい場面を設定する

ビデオムービーの**編集スタート**ボタンを押します。
● 本機側（録画）の録画一時停止が自動的に解除されて、録画が始まります。

あなたがビデオテープレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

本機側（録画）

その前に…

● **再生機を、どちらの映像入力端子（「S映像」または「映像」）につないだかを、メニューで正しく設定してください。**（18ページ参照） 両方の端子をつなぐ必要はありません。
●録画用のテープを入れておきます。
●メニューの「インテリジェントピクチャー」（18ページ参照）を「ダビング」にしておきます。

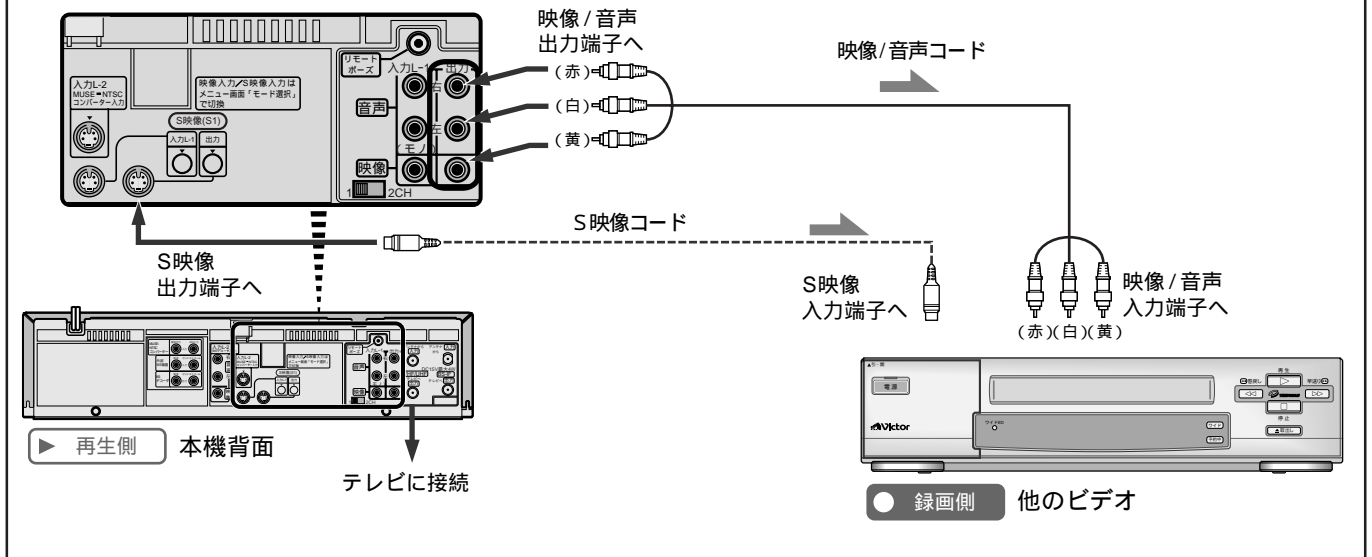
1 外部入力を選ぶ

● 前面の映像/音声入力F-1端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力L-1端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

2 録画一時停止状態にする

を押しながら、

●ダビングが終わったら、メニューの「インテリジェントピクチャー」（18ページ参照）を「オートピクチャー」(テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」)に戻しておいてください。

本機で再生、他機器で録画する

本機側（再生）

その前に…

- 再生するテープを入れておきます。
- メニューの「オンスクリーン」（19ページ参照）を「切」にしておきます。
  「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。
- メニューの「インテリジェントピクチャー」（18ページ参照）を「ダビング」にしておきます。

他機側（録画）

その前に…

- 録画用のテープを入れておきます。
- 実際の操作のしかたは、他機の取扱説明書をご覧ください。

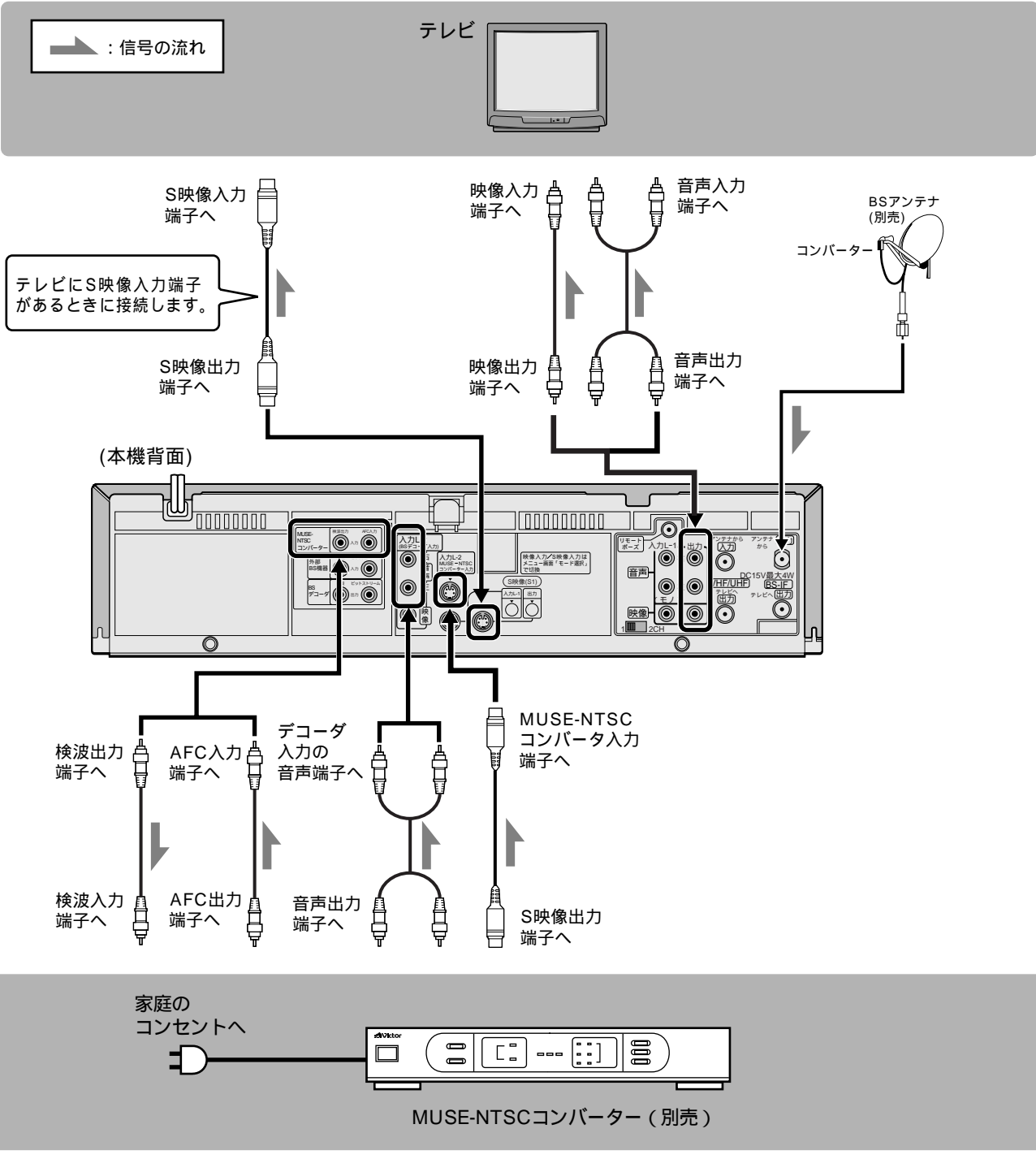
1　本機を接続した外部入力を選ぶ

2　録画一時停止状態にする

3　ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

4　録画を始める

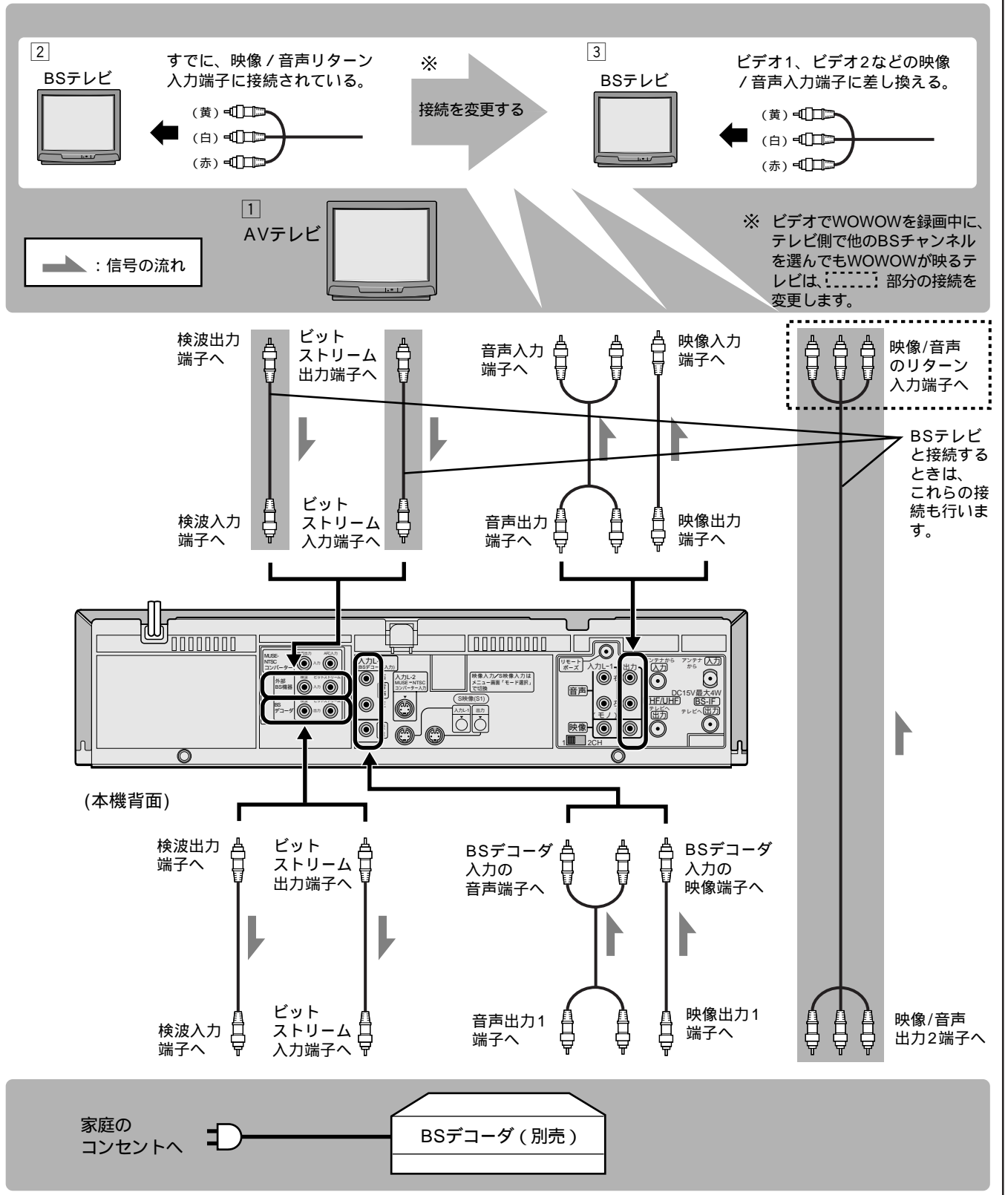
- ダビングが終わったら、メニューの「インテリジェントピクチャー」（18ページ参照）を「オートピクチャー」(テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」)に戻しておいてください。

ＭＵＳＥ-ＮＴＳＣコンバーターを接続する

ハイビジョン放送の番組を見るときは

1 本機と MUSE-NTSC コンバーターの電源を入れる
2 本機で BS9 チャンネルを選ぶ
3 テレビで「外部入力」を選ぶ

ハイビジョン放送の番組を録画するときは

1 本機と MUSE-NTSC コンバーターの電源を入れる
2 本機で BS9 チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録画中のハイビジョン放送の番組を見ることができます。

BS デコーダを接続する

AVテレビの場合：(左図の1の場合)

WOWOW の番組を見るときは

1 BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
3 テレビで「外部入力」を選ぶ

St.GIGA を聞くときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ（19 ページ参照）
4 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
5 テレビで「外部入力」を選ぶ
テレビ画面には WOWOW の映像が映りますが、音声は St.GIGA の音声になります。

WOWOW の番組を録画するときは

1 BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録画中の WOWOW の番組を見ることができます。

St.GIGA を録音するときは

1 本機と BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ（19 ページ参照）
4 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
5 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録音中の St.GIGA の音声を聞くことができます。
● テレビ画面には WOWOW の映像が映ります。

BSテレビの場合：(左図の2の場合)

WOWOW の番組を見るときは

1 テレビと BS デコーダーの電源を入れる
2 テレビで BS5 チャンネルを選ぶ

St.GIGA を聞くときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ（19 ページ参照）
4 テレビで BS5 チャンネルを選ぶ

WOWOW の番組を録画するときは

1 BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、BS5 チャンネルを選ぶと、録画中の WOWOW の番組を見ることができます。

St.GIGA を録音するときは

1 本機と BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ（19 ページ参照）
4 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
5 本機で録画を始める

WOWOW や St.GIGA を録画・録音中に、別の BS 放送の番組を見るときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
● St.GIGA を録音するときは、BS デコーダーと本機の両方で、独立音声を選びます。
3 本機で録画を始める
4 テレビで他の BS チャンネルを選ぶ

BSテレビの場合：(左図の3の場合)

WOWOW の番組を見るときは

1 テレビと BS デコーダーの電源を入れる
2 テレビで BS5 チャンネルを選ぶ
3 テレビで左図の 3 で接続した「外部入力」を選ぶ

St.GIGA を聞くときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ（19 ページ参照）
4 テレビで BS5 チャンネルを選ぶ
5 テレビで左図の 3 で接続した「外部入力」を選ぶ

WOWOW の番組を録画するときは

1 本機と BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
3 本機で録画を始める。テレビの電源を入れて、左図の 3 で接続した「外部入力」を選ぶと、録画中の WOWOW の番組を見ることができます。

St.GIGA を録音するときは

1 本機と BS デコーダーの電源を入れる
2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
3 本機のメニューの「BS 独立音声」で「入」を選ぶ（19 ページ参照）
4 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
5 本機で録画を始める。テレビの電源を入れて、左図の 3 で接続した「外部入力」を選ぶと、録音中の St.GIGA の放送を聞くことができます。

WOWOW や St.GIGA を録画・録音中に、別の BS 放送の番組を見るときは

1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
2 本機で BS5 チャンネルを選ぶ
● St.GIGA を録音するときは、BS デコーダーと本機の両方で、独立音声を選びます。
3 本機で録画を始める
4 テレビで他の BS チャンネルを選ぶ

－ BS デコーダーの設定をする－

BS5 チャンネルでは、WOWOW と St.GIGA がスクランブル信号のかかった有料 BS 放送と、スクランブル信号のかかっていない無料放送を見ることができます。
スクランブル信号のかかった有料放送を見るためには、専用の BS デコーダーが必要となります。
ここでは、本機にＢＳデコーダーを接続したときの設定について説明しています。

この設定は、ＢＳ放送受信時に「ＢＳチャンネル合わせ」画面から行いますが、お買い上げ時には次のように設定されています。

デコーダー入力：オート（お買い上げ時の設定）

スクランブル信号のかかった BS 放送の受信時に自動的にデコーダーを使う設定です。
BS デコーダーの電源は、スクランブル信号のかかった BS 放送を見る前に入れてください。
この設定でお 使いのときには、無料放送と有料放送の変わり目で音や映像が途切れることがあります。

：入

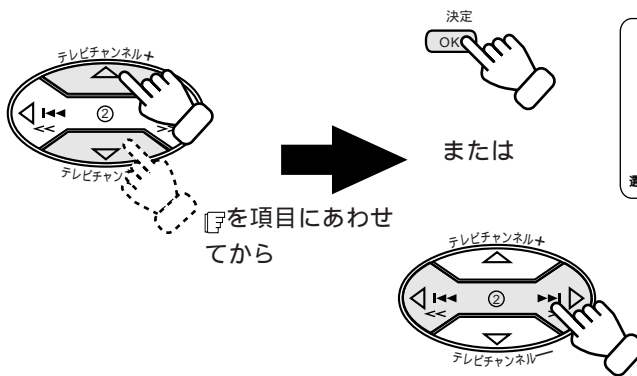
デコーダからの入力を、いつも使うときに選びます。この設定にしたとき BS デコーダーの電源は、いつも入れておく必要があります。

その前に…

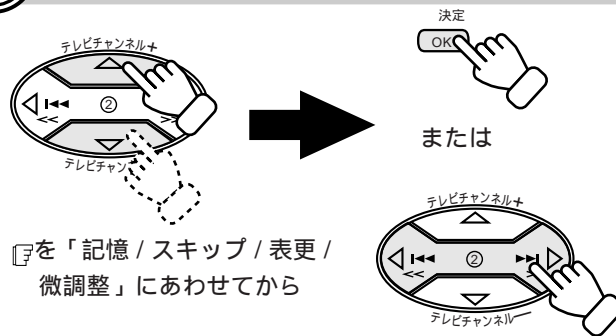
● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

1 BS5 チャンネルを選ぶ

2 「メニュー」画面を表示させる

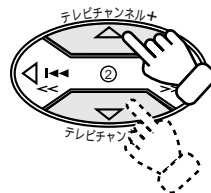
3 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

④「BS チャンネル合わせ」画面を表示させる

メモ

- 手順 3 のあとで、OK ボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。
  「デコーダ入力変更」画面 →
  「BS アンテナ合わせ」画面 →
  「BSチャンネル合わせ」（手順3の画面に戻ります。）→

⑤「デコーダー入力変更」画面を表示させる

＊ デコーダ入力変更 ＊
チャンネル表示 BS 5CH 記憶
デコーダ入力 オート

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
デコーダ入力変更へ［OK］終了［メニュー］

⑥ デコーダー入力を「入」にする

＊ デコーダ入力変更 ＊
チャンネル表示 BS 5CH スキップ
☞デコーダ入力 入

デコーダ入力変更［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
BSアンテナ合わせへ［OK］終了［メニュー］

⑦ 変更を記憶させる

⑧ メニュー操作を終了する

便利な機能

設置と準備
－設置と準備の進めかた－

設置と準備の進めかた

お客様ご自身で、本機の接続をされるときには、次の順序に従ってください。

付属品を確かめる

↓

本機にアンテナとテレビをつなぐ
BSアンテナをつなぐ

↓

本機のリモコンの設定をする
(お持ちの機器を操作できるように設定します)
・テレビのメーカー
・デジタルCSチューナーのメーカー
・ビデオデッキのリモコンコード

↓

受信チャンネルを設定する

↓

ガイドチャンネルを設定する

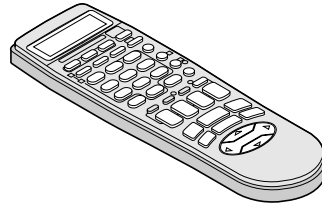
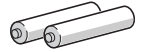
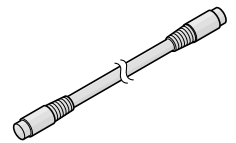
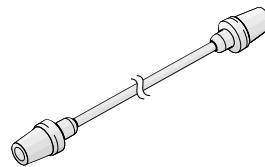
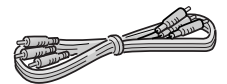
↓

日付と時刻を設定する

↓

これで設置と準備が終わりました

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

乾電池の入れかた

リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。

乾電池交換の目安は

リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

ちょっとひと言…

乾電池についてのご注意

- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5 分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

乾電池を交換するときは

- 単 3 乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください(使用済みのものを混ぜないでください)。
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

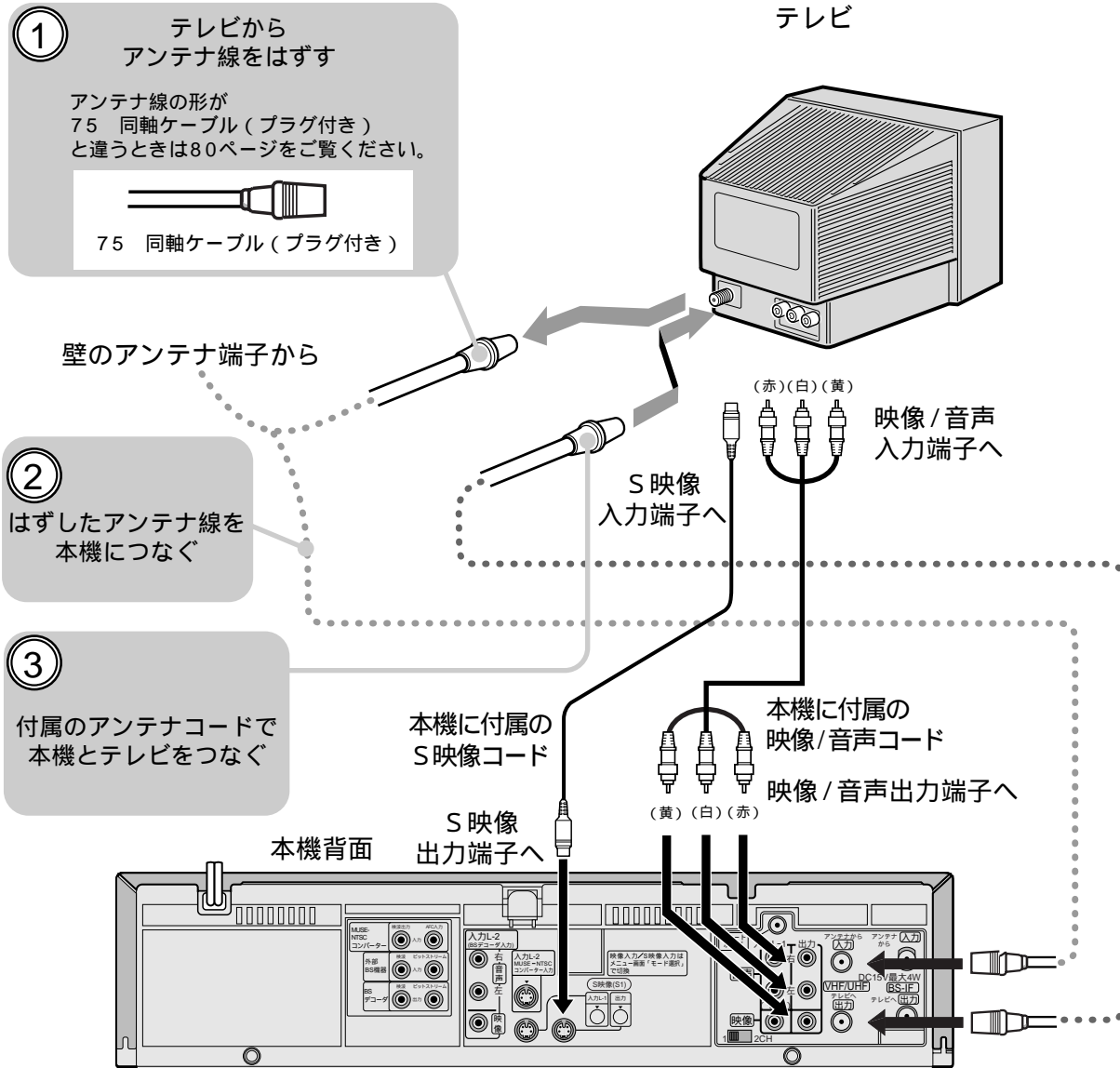
―本機にアンテナとテレビをつなぐ―

アンテナとテレビのつなぎかた

① テレビから
アンテナ線をはずす

アンテナ線の形が
75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）
と違うときは80ページをご覧ください。

② はずしたアンテナ線を
本機につなぐ

③ 付属のアンテナコードで
本機とテレビをつなぐ

④

●テレビに映像入力端子がないとき

本機のアンテナ出力端子を使ってビデオを見るための
チャンネル（ビデオチャンネル）を選びます。
本機の背面にある**ビデオチャンネル切り換えスイッチ**を
「1」もしくは「2」CHのどちらかに合わせます。
合わせるチャンネルは、お住まいの地域で使われて
いないほうのチャンネルを選びます。

ビデオを見るときは
テレビで1チャンネルまたは2チャンネル
（ビデオチャンネル切り換えスイッチで選ばれているチャンネル）を選びます。

●テレビに映像入力端子があるとき

附属の映像/音声コードでテレビとつなぐ
テレビに映像入力端子があるときには、付属の映像/音声コードで、
本機とテレビをつないでください。
また、メニューの「モード選択」で「ビデオチャンネル」設定を「**RF切**」にします。

ビデオを見るときは
本機をつないでいるテレビの「外部入力」を選びます。
選びかたは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

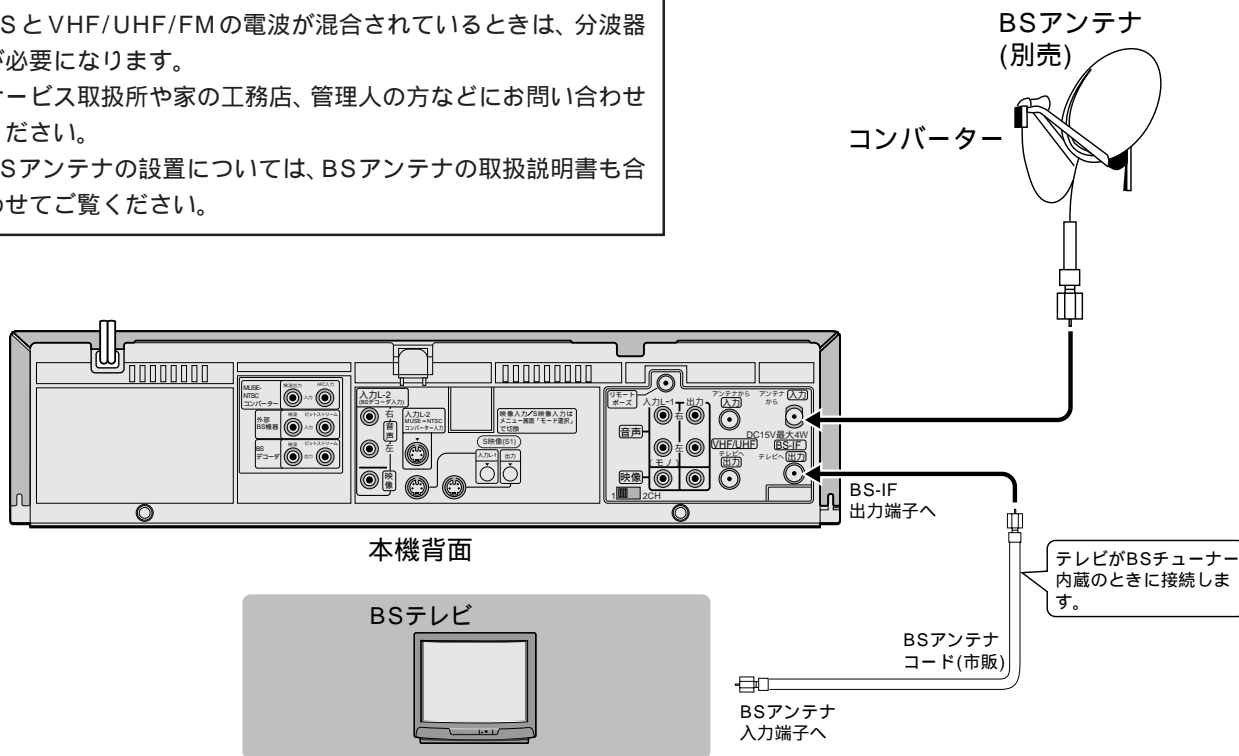
**電源プラグはすべての
接続が終わってから、
壁のコンセントに
差し込みます**

ー本機にＢＳアンテナをつなぐー

BS アンテナのつなぎかた

BS(衛星)放送を受信するには、専用の BS アンテナ（別売）が必要になります。

アンテナコネクターのつなぎかた

- BS と VHF/UHF/FM の電波が混合されているときは、分波器が必要になります。
  サービス取扱所や家の工務店、管理人の方などにお問い合わせください。
- BSアンテナの設置については、BSアンテナの取扱説明書も合わせてご覧ください。

接続が終わったら、以下の設定をしてください。（57 ページ参照）

1. メニューで「BS アンテナ電源」を設定する
2. 放送されている BS チャンネルを選ぶ
3. BS アンテナの向きを調節する

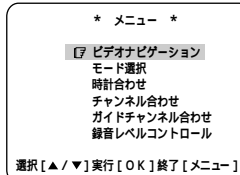
BS（衛星）放送について

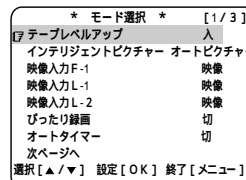
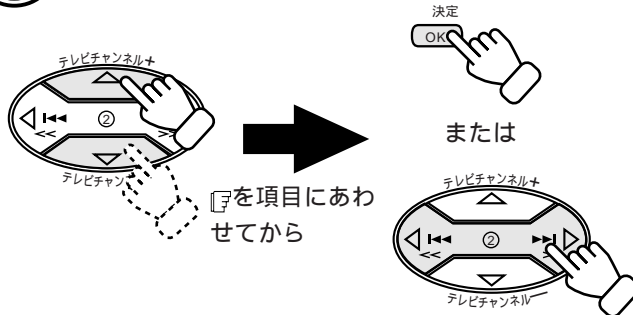
日本の南西、赤道上空約 36、000km にある放送衛星を経由してテレビ電波を受信するシステムです。平成 12 年 3 月現在で BS5、7、9、11 チャンネルが放送されています。
BS5 チャンネルは JSB（日本衛星放送株式会社）が WOWOW を、SDAB（衛星デジタル音楽放送株式会社）が St.GIGA を有料放送しています。受信するには、それぞれの会社との契約を結ぶ必要があります。また、専用の BS デコーダーが必要になります。（50 ページ参照）

ー BS アンテナに電源を供給する ー

本機から、接続した BS アンテナに電源を供給することができます。
設定するときには、BS アンテナを接続したあとに設定してください。

その前に…

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

① 「メニュー」画面を表示させる

② 「モード選択」メニューを表示させる

③ 「BS アンテナ電源」画面を表示させる

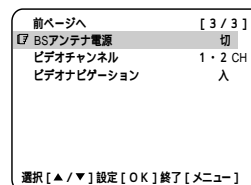
④ 設定を変える

● 押すたびに、設定の「入／切」が切り換わります。

切 BS 放送を共同受信しているとき（マンションなど）。
本機からは BS アンテナに電源を供給しません。

入 BS 放送を個別で受信しているとき。
本機から BS アンテナに電源を供給します。

⑤ 設定を終了する

メニュー画面が消えます。

分波器などをお使いのとき

● 本機の他にも BS 機器を使っていて、分波器などをお使いのときは、本機に BS アンテナを接続して、メニューの「BS アンテナ電源」を「入」に、他機の設定は「切」にしてお使いください。

設置と準備

ーリモコンの設定を変えるー

ビクター製以外のテレビ、デジタル CS チューナーを操作する

本機のリモコンで、国内メーカー12社のテレビと、ソニー製のデジタルＣＳチューナーを操作できます。お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作（電源の入/切、チャンネル切換、外部入力の切換、音量の調節）ができるようになっています。デジタル CS チューナーの操作できる機能については、「CS チューナーに対応するボタン」（15 ページ）をご覧ください。
他社のテレビ、ソニー製デジタル CS チューナーを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

メーカー番号を入力するときは

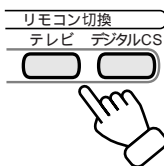
- メーカー番号以外の数字を入力したり、**OK** ボタンと**数字**ボタン(**1 〜 9、0/11**)以外のボタンを押すと、設定が中断されます。もう一度、手順１から設定をし直してください。
- メーカー番号を間違えて入力しても、続けて正しい番号を入力すれば訂正することができます。
  正しい番号を入力してから**OK** ボタンを押して下さい。

テレビの操作に使えるボタンは

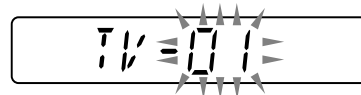
- テレビ操作ができるボタンについては、「各部の名称」のリモコンの説明（12 ページ）をご覧ください。
- テレビによっては操作できないものがあります。

お願い

- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう１度やり直してください。

1 リモコンの設定を切り換える

（**2 秒以上押し続ける**）

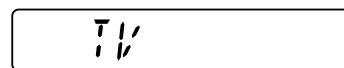
■ テレビの設定には「**テレビ**」、デジタル CS チューナーの設定には「**デジタル CS**」を **2 秒以上押し続ける**

液晶表示窓（テレビの設定のとき）

2 メーカー番号（2 桁）を入力する

例：お手持ちのテレビが東芝製のときは、数字ボタンを **0/11、7** の順に押します。

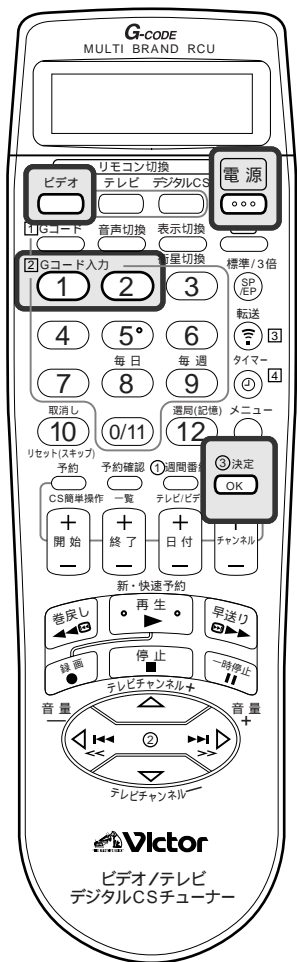
メーカー番号一覧（テレビ設定のとき、[ ]内は、デジタルCSチューナー設定）

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01[01]	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13
ソニー	05[02]	シャープ	10	アイワ	14

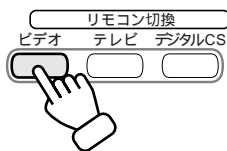
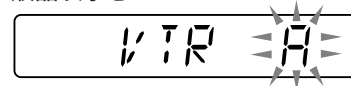
3 入力を確定する

4 テストする

- 液晶表示窓に設定した機器（TV または CS）を表示させて、**電源**ボタンを押して、設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。
  特に、テレビの設定で電源が入らないときは、もう１度、手順１から４の操作をしてみてください。
  松下製や三洋製のテレビをお使いのときは、もうひとつのメーカー番号を入力してみてください。

2 台のビクター製ビデオデッキを操作する

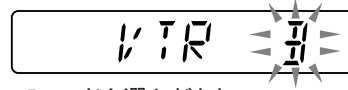
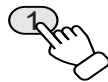
すでにビクター製の他のビデオデッキをお使いになっているときは、本機のリモコンとお持ちのデッキのリモコンの、リモコンコードを別のコードにしてお使いください。
リモコンコードには「A コード」と「B コード」があります。お買い上げ時には、本機のリモコンは「A コード」に設定されています。

1 ビデオデッキを設定できるようにする

■ ビデオデッキの電源プラグを 1 度、抜き差ししてリモコンコードの設定を変えられるようにします。

2 リモコンを設定できるようにする

（2 秒以上押し続ける）

液晶表示窓

3 リモコンコードを変更する

または

Bコードを選んだとき

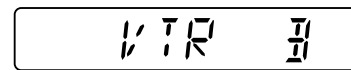
● 「B コード」に変更するときは、**2** ボタンを押す。
● 「A コード」に変更するときは、**1** ボタンを押す。

4 変更を確定する

5 テストする

（液晶表示窓には、VTR B が表示されています）

● 本機のリモコンのビデオ電源ボタンを押して、ビデオデッキの電源が入るかどうか確認してみてください。
もし、入らないときは、もう 1 度手順 1 から 5 の操作をやり直してください。

メモ

リモコンコードを入力するときは

● **1**、**2** ボタンと **OK** ボタン以外のボタンを押すと、設定が中断されます。もう一度、手順 1 から設定をやり直してください。

お願い

● リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。(VTR A に戻ります。)
電池を交換したときなどは、もう 1 度設定をやり直してください。

－受信チャンネルを設定する－

本機はお住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。また、チャンネルが設定されるとき、Ｇコード録画予約をするときに必要な、ガイドチャンネルも自動的に設定されます。
ここでは、お住まいの地域番号を入力して、チャンネルを自動的に設定する手順を説明します。

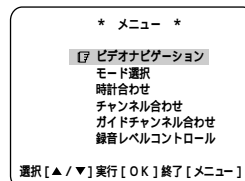
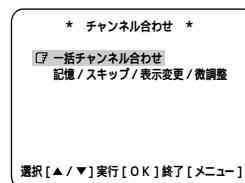
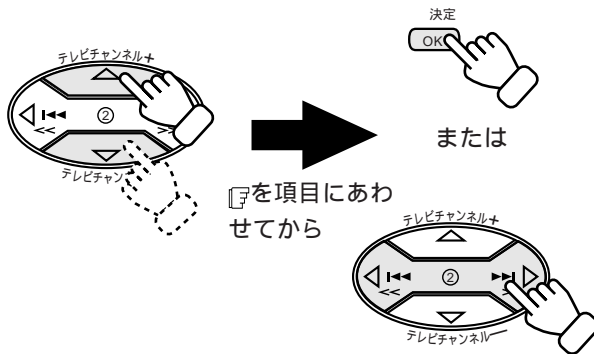
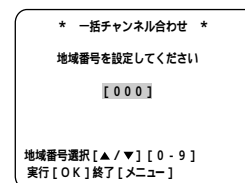
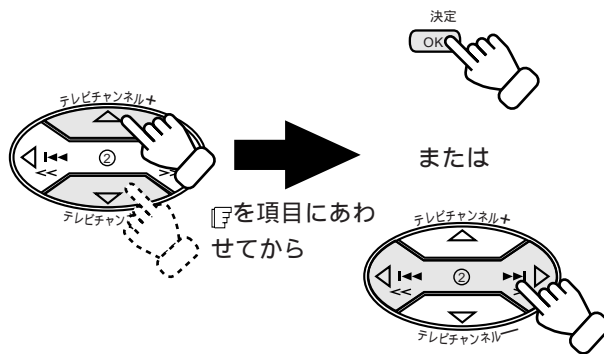
その前に…

- 「地域番号表」（76ページ）をご覧になって、お住まいの地域番号をお確かめください。お住まいの地域番号が無いときには、「放送局を個別に設定する」（62ページ）をご覧ください。

❶「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

❷「チャンネル合わせ」画面を表示させる

❸「一括チャンネル合わせ」画面を表示させる

お願い

- CATV 放送は「一括チャンネル合わせ」では設定できません。CATV 放送を受信できるようにするには、空いているチャンネル番号に割り当ててください。（62 ページ参照）

④ 地域番号を選ぶ

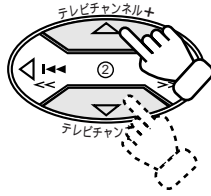
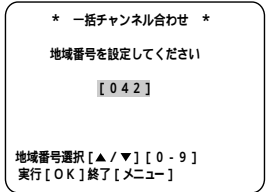
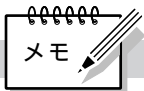
■ 押し続けると地域番号が早く変わります。

＊　一括チャンネル合わせ　＊
地域番号を設定してください
［０４２］
地域番号選択［▲／▼］［０－９］
実行［ＯＫ］終了［メニュー］

例：「０４２」(東京２３区)を選んだとき

⑤ 一括チャンネル合わせを実行する

＊　一括チャンネル合わせ　＊
一括チャンネル合わせ実行中
［０４２］

● 「一括チャンネル合わせ」が終了すると、チャンネル番号の一番小さい受信チャンネルの映像がテレビ画面に表示されます。

地域番号を入力するとき

● 地域番号を選ぶときは、数字ボタン（**1～9**、**0/11**）を使うこともできます。
例：「０４２」と入力するときは、 **0/11**、**4**、**2** と押す。
● 「一括チャンネル合わせ」をすると、放送のない空きチャンネルは、**ビデオチャンネル＋/ー**ボタンでは選べなくなります。
● 受信の状態があまり良くないときは、「映りの悪いチャンネルを微調整する」を行ってください。（64 ページ参照）
● 受信できるテレビ放送局をひとつずつ設定することもできます。（62 ページ参照）
このときは、ガイドチャンネルもひとつずつ設定してください。（68 ページ参照）

–受信チャンネルを設定する（つづき）–

本機では、地域番号を入力して自動的にチャンネルを設定するほかに、お客様ご自身で放送局を登録することができます。
次のようなときにお使いいただけます。

- 地域番号表にお住まいの地域番号が掲載されていないとき
- お住まいの地域に新しい放送局が開局したとき
- 「一括チャンネル登録」で受信できない放送局があったとき
- CATV 放送のチャンネルを受信できるようにしたいとき

放送局を個別に設定する

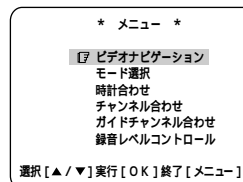
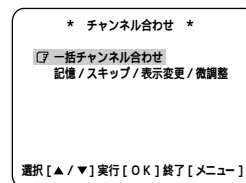
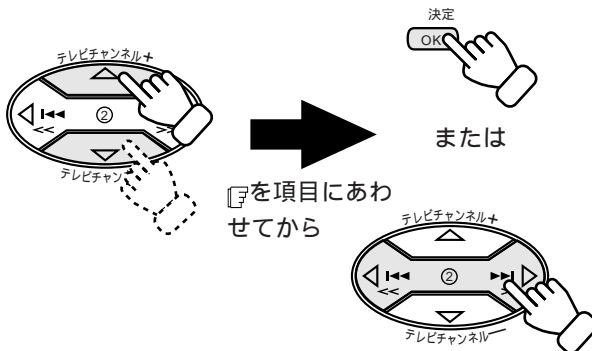
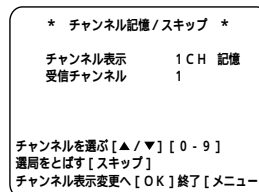
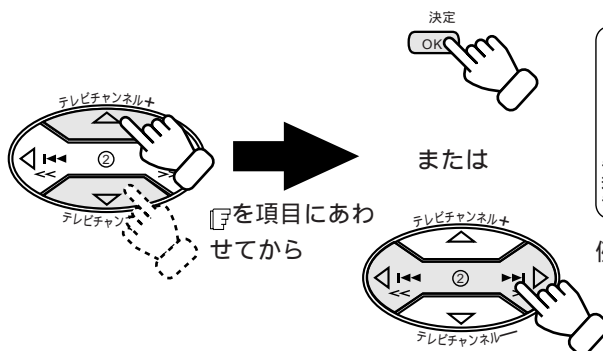
その前に…

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例：CATV 放送の 16 チャンネル（C16 チャンネル：本機での表示は「66 チャンネル」）を本機の表示チャンネル「7」で見られるように設定する

● 本機に表示される CATV 放送の受信チャンネルの番号と実際の CATV 放送のチャンネルの番号の違いについては、「主な仕様」（82ページ）をご覧ください。

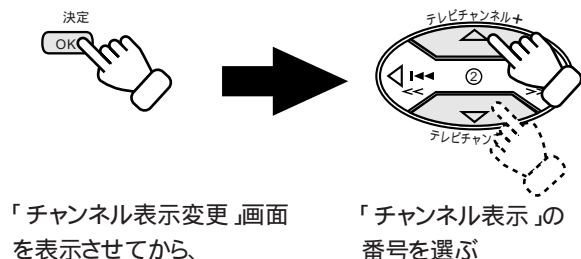
①「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

②「チャンネル合わせ」画面を表示させる

③「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる

例：現在受信している放送局が1チャンネルのとき

④「チャンネル表示」の番号を変える

＊ チャンネル表示変更 ＊

チャンネル表示　7CH
受信チャンネル　7

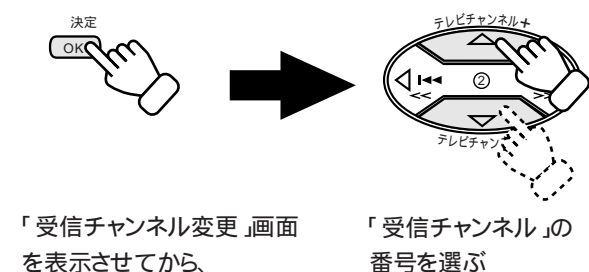
チャンネル表示を変える [▲／▼] [0－9]
変えた内容を記憶する [記憶]
受信チャンネル変更へ [OK] 終了 [メニュー]

「チャンネル表示変更」画面を表示させてから、

「チャンネル表示」の番号を選ぶ

⑤受信チャンネルを変更する

＊ 受信チャンネル変更 ＊

チャンネル表示　7CH
受信チャンネル　66

受信チャンネルを変える [▲／▼] [0－9]
変えた内容を記憶する [記憶]
受信チャンネル変更へ [OK] 終了 [メニュー]

「受信チャンネル変更」画面を表示させてから、

「受信チャンネル」の番号を選ぶ

⑥変更を記憶させる

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示　7CH　記憶
受信チャンネル　66

チャンネルを選ぶ [▲／▼] [0－9]
選局をとばす [スキップ]
チャンネル表示変更へ [OK] 終了 [メニュー]

⑦メニュー操作を終了する

メモ

メニュー画面の切換

- 手順 3 のあとで、**OK** ボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。
  「チャンネル表示変更」画面 →
  「受信チャンネル変更」画面 →
  「チャンネル微調整」画面 →
  「チャンネル記憶 / スキップ」画面（手順 3 の画面に戻ります）
  変更する必要のない項目があるときは、**OK**ボタンを押して、その項目を抜かして操作してください。

受信状態が良くないとき

- 「映りの悪いチャンネルを微調整する」を行ってください。（64 ページ参照）

数字ボタンを使って入力するとき

- チャンネル表示や受信チャンネルを変更するときは、数字ボタン（**1**～**9**、**0/11**）を使うこともできます。
  例：「66」と入力するには、**6** を 2 回押す。
  例：「10」と入力するには、**1**、**0/11** と押す。

設定が終わったら

- 必ずガイドチャンネルも設定してください。（68 ページ参照）

–受信チャンネルを設定する（つづき）–

映像の色がうすくて見づらいときや、画面にしま模様が出るときは、受信チャンネルを微調整してください。

映りの悪いチャンネルを微調整する

その前に…

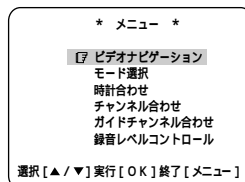
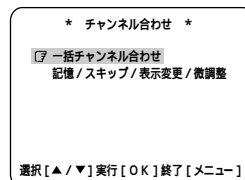
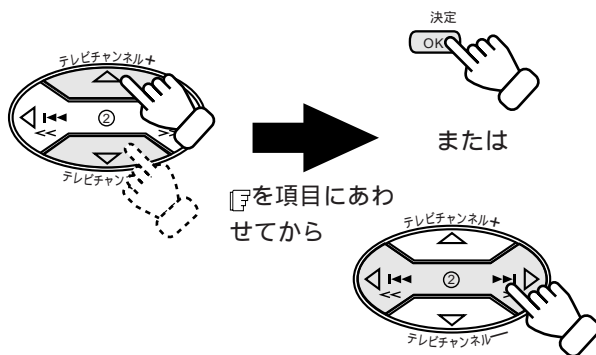
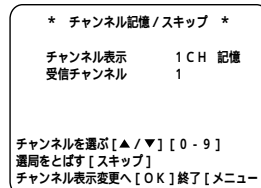
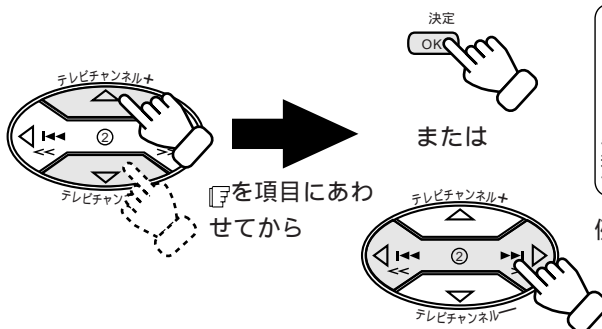
● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例：1 チャンネルを微調整するとき

1 映りの悪いチャンネルを選ぶ

映像を見ながら以下の調整を行います。

2 「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

3 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

4 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる

例：現在受信している放送局が1チャンネルのとき

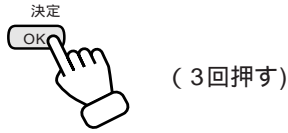
数字ボタンでチャンネルを選ぶとき

1 **リモコン切換**の**ビデオ**ボタンを押す。

2 数字ボタン（**1～9、0/11**）を押す。

例：4 チャンネルを選ぶときは **4** を押す。

例：10チャンネルを選ぶときは **1、0/11** と続けて押す。

⑤「チャンネル微調整」画面を表示させる

（3回押す）

＊ チャンネル微調整 ＊

チャンネル表示　1CH
受信チャンネル　1
☞微調整　－＊－

微調整をする［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［OK］
終了［メニュー］

⑥微調整を行う

■　映像を見ながら調整する

＊ チャンネル微調整 ＊

チャンネル表示　1CH
受信チャンネル　1
☞微調整　－－＊

微調整をする［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［OK］
終了［メニュー］

⑦変更を記憶させる

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示　1CH　記憶
受信チャンネル　1

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

⑧メニュー操作を終了する

設定画面を出すときは

● 手順 4 のあとで、**OK** ボタンを押すたびに、次の画面がテレビに表示されます。
「チャンネル表示変更」画面 →
「受信チャンネル変更」画面 →
「チャンネル微調整」画面 →
「チャンネル記憶 / スキップ」画面（手順 4 の画面に戻ります。）

ー受信チャンネルを設定する（つづき）ー

不要な放送局や、調整しても映りが悪くて見られない放送局などを、登録されているチャンネルから削除（チャンネルスキップ）することができます。
削除した放送局を、もう 1 度登録したいときには、「放送局を個別に設定する」（62 ページ）をご覧ください。

不要な放送局を受信できないようにする

その前に…

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例：CATV 放送の 16 チャンネル（C16 チャンネル：本機での表示は「66 チャンネル」）を受信できないようにする

● 本機に表示される CATV 放送の受信チャンネルの番号と実際の CATV 放送のチャンネルの番号の違いについては、「主な仕様」（82ページ）をご覧ください。

1 「メニュー」画面を表示させる

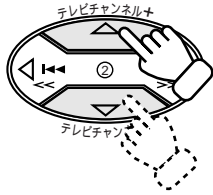
＊ メニュー ＊
- ビデオナビゲーション
- モード選択
- 時計合わせ
- チャンネル合わせ
- ガイドチャンネル合わせ
- 録音レベルコントロール

選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

2 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

3 「チャンネル記憶/スキップ」画面を表示させる

例：現在受信している放送局が1チャンネルのとき

④ 受信できなくしたい放送局を選ぶ

・テレビ画面には、選んだチャンネルの映像が、「チャンネル記憶 / スキップ」画面と重なって映ります。

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示 ６６ＣＨ 記憶
受信チャンネル ６６

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
選局をとばす［スキップ］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

⑤ スキップを設定をする

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊

チャンネル表示 ６６ＣＨ スキップ
受信チャンネル ６６

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
スキップをやめる［記憶］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

●他にも放送局をスキップしたいときには、手順 4 と 5 をくり返してスキップします。
●まちがってスキップしてしまったときは、**12（記憶）**ボタンを押します。

⑥ メニュー操作を終了する

ーガイドチャンネルを設定するー

ガイドチャンネルが設定されていないと、G コード予約録画ができません。
本機では、地域番号表を入力すると自動的にガイドチャンネルも設定されますが、**次のようなときはガイドチャンネルを正しく設定することが必要です。**

- 「放送局を個別に設定」（62 ページ）したとき
- 「一括チャンネル合わせ」（60 ページ）のあと、放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変更したとき

その前に…

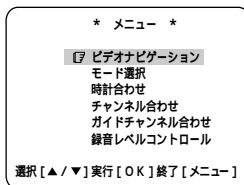
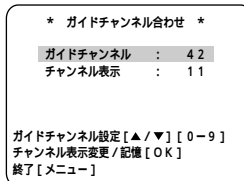
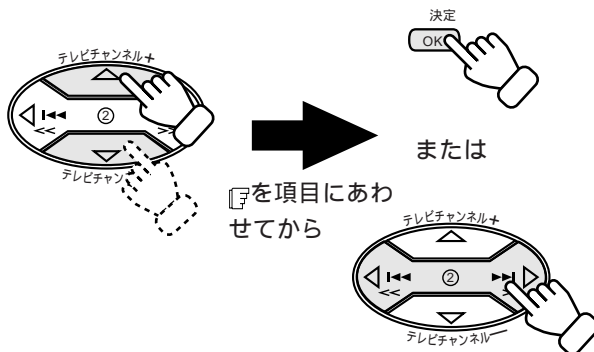
- テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例：テレビ神奈川（42 チャンネル）のチャンネル表示番号を 7 チャンネルに変えたとき

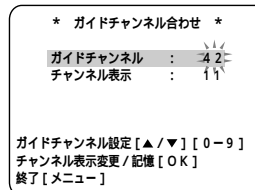
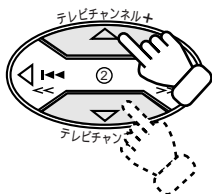
1 「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

2 「ガイドチャンネル合わせ」画面を表示させる

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊
ガイドチャンネル ： 42
チャンネル表示 ： 11
ガイドチャンネル設定［▲／▼］［0－9］
チャンネル表示変更／記憶［OK］
終了［メニュー］

3 設定したい放送局のガイドチャンネル番号を選ぶ

- この例では、テレビ画面の「ガイドチャンネル」欄に「42」を表示させます。実際に設定をするときは、ガイドチャンネル一覧表（70 ページ）を参照してください。

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊
ガイドチャンネル ： 42
チャンネル表示 ： 11
ガイドチャンネル設定［▲／▼］［0－9］
チャンネル表示変更／記憶［OK］
終了［メニュー］

メモ

ガイドチャンネルとは

- G コード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。

数字ボタンを使うには

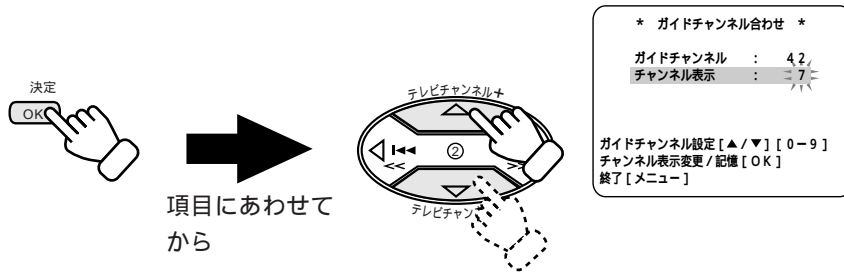
- ガイドチャンネルやチャンネル表示を変更するときは、数字ボタン（**1～9**、**0/11**）を使うこともできます。
  例：「10」と入力するには、**1**、**0/11** と押す。
  例：「102」と入力するには、**1**、**0/11**、**2** と押す。

4 設定したい放送局のチャンネル表示番号を選ぶ

項目にあわせてから

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊

ガイドチャンネル　：　42
チャンネル表示　　：　7

ガイドチャンネル設定［▲／▼］［0−9］
チャンネル表示変更／記憶［OK］
終了［メニュー］

5 変更を確定する

●他にもガイドチャンネルを設定したい放送局があるときには、手順 3 と 5 をくり返してガイドチャンネルを設定します。

メニュー操作を終了する

◆ G コードインフォのガイドチャンネルを設定する◆

G コードインフォとは、近い将来に始められる放送（「0」から始まる G コードが使われます。）です。その放送を G コードを使って録画予約するためには、やはり G コードインフォのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。
同一ネットワーク内の放送局には、すべて同じ G コードインフォのガイドチャンネルが割り当てられます。

録画予約の方法は G コード録画予約(28 ページ参照)と同じです。
ただし、**G コードインフォのサービスが始まるまで使用できません。**

Gコードインフォの設定のしかたは、各放送局のガイドチャンネルの設定の方法と同じです。
前ページの手順 3 で、▽または△ボタン、あるいは**数字**ボタン（**1 〜 9**、**0/11**）を押し、「102」〜「106」（G コードインフォのガイドチャンネルは 3 桁の番号）を選ぶと、テレビ画面の表示が「ガイドチャンネル合わせ」画面から「G コードインフォチャンネル合わせ」画面に変わります。

G コードインフォのガイドチャンネル

TBS テレビ系	日本テレビ系	フジテレビ系	テレビ朝日系	テレビ東京系
102	103	104	105	106

設置と準備

－ガイドチャンネル一覧表－

ガイドチャンネル

地域	放送局	ガイドチャンネル
全国共通	NHK総合	80
	NHK教育	90
	BS1	71
	BS3	72
	BS5 ＷＯＷＯＷ	73
	BS7 NHK衛星第1	74
	BS9 ハイビジョン放送	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78
CATV／CS放送	日本テレビケーブルニュース	40
	CSN1ムービーチャンネル	49
	チャンネルNECO	50
	ゴルフネットワーク	51
	CNN	81
	MTV	82
	スター・チャンネル	83
	スペースシャワーTV	84
	スポーツ・アイ	85
	衛星劇場	86
	GAORA（ガオラ）	87
	ホームチャンネル	88
	スカイ・A	89
	BBC	91
	ファミリー劇場	92
	スーパーチャンネル	93
	ザ・ゴルフ・チャンネル	94
	朝日ニュースター	99

●北海道・東北

地域	放送局	ガイドチャンネル
北海道	北海道放送（HBC）	1
	札幌テレビ（STV）	5
	テレビ北海道（TVH）	17
	北海道文化（UHB）	27
	北海道テレビ（HTB）	35
青森	青森放送（RAB）	1
	青森朝日（ABA）	34
	青森テレビ（ATV）	38
岩手	岩手放送（IBC）	6
	岩手朝日（IAT）	20
	めんこい（MIT）	33
	テレビ岩手（TVI）	35
秋田	秋田放送（ABS）	11
	秋田朝日（AAB）	31
	秋田テレビ（AKT）	37
宮城	東北放送（TBC）	1
	仙台放送（OX）	12
	東日本放送（KHB）	32
	宮城テレビ（MMT）	34
山形	山形放送（YBC）	10
	さくらんぼテレビ（SAY）	30
	テレビュー山形（TUY）	36
	山形テレビ（YTS）	38
福島	福島テレビ（FTV）	11
	テレビュー福島（TUF）	31
	福島中央（FCT）	33
	福島放送（KFB）	35

●関東・甲信越

地域	放送局	ガイドチャンネル
関東	日本テレビ（NTV）	4
	TBSテレビ（TBS）	6
	フジテレビ（CX）	8
	テレビ朝日（ANB）	10
	テレビ東京（TX）	12
	東京メトロポリタン（MXテレビ）	14
	放送大学	16
	テレビ埼玉（TVS）	38
	テレビ神奈川（TVK）	42
	千葉テレビ（CTC）	46
	群馬テレビ（GTV）	48
	とちぎテレビ（TTV）	23
新潟	新潟放送（BSN）	5
	新潟テレビ21（NT21）	21
	テレビ新潟（TNN）	29
	新潟総合（NST）	35
長野	信越放送（SBC）	11
	長野朝日（ABN）	20
	テレビ信州（TSB）	30
	長野放送（NBS）	38
山梨	山梨放送（YBS）	5
	テレビ山梨（UTY）	37

●中部

地域	放送局	ガイドチャンネル
静岡	静岡放送（SBS）	11
	静岡第一（SDT）	31
	静岡朝日テレビ（SATV）	33
	テレビ静岡（SUT）	35
中京	東海テレビ（THK）	1
	中部日本放送（CBC）	5
	名古屋テレビ（NBN）	11
	テレビ愛知（TVA）	25
	三重テレビ（MTV）	33
	中京テレビ（CTV）	35
	岐阜放送（GBS）	37
富山	北日本放送（KNB）	1
	チューリップTV（TUT）	32
	富山テレビ（T34）	34
石川	北陸放送（MRO）	6
	北陸朝日（HAB）	25
	テレビ金沢（KTK）	33
	石川テレビ（ITC）	37
福井	福井放送（FBC）	11
	福井テレビ（FTB）	39

●関西・中国

地域	放送局	ガイドチャンネル
関西	毎日放送（MBS）	4
	朝日放送（ABC）	6
	関西テレビ（KTV）	8
	読売テレビ（YTV）	10
	テレビ大阪（TVO）	19
	テレビ和歌山（WTV）	30
	びわ湖放送（BBC）	30
	京都テレビ（KBS）	34
	サンテレビ（SUN）	36
	奈良テレビ（TVN）	55
岡山	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち（TSC）	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
広島	中国放送（RCC）	4
	広島テレビ（HTV）	12
	テレビ新広島（TSS）	31
	広島ホーム（HOME）	35
鳥取島根	日本海テレビ（NKT）	1
	山陰放送（BSS）	10
	山陰中央（TSK）	34
山口	山口放送（KRY）	11
	山口朝日（YAB）	28
	テレビ山口（TYS）	38

●四国

地域	放送局	ガイドチャンネル
香川	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち（TSC）	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
愛媛	南海放送（RNB）	10
	あいテレビ（ITV）	29
	愛媛放送（EBC）	37
徳島	四国放送（JRT）	1
高知	高知放送（RKC）	8
	テレビ高知（KUTV）	38
	さんさんテレビ（KSS）	40

●九州

地域	放送局	ガイドチャンネル
福岡	九州朝日（KBC）	1
	RKB毎日（RKB）	4
	テレビ西日本（TNC）	9
	TXN九州（TVQ）	19
	福岡放送（FBS）	37
大分	大分放送（OBS）	5
	大分朝日（OAB）	24
	テレビ大分（TOS）	36
佐賀	サガテレビ（STS）	36
長崎	長崎放送（NBC）	5
	長崎国際（NIB）	25
	長崎文化（NCC）	27
	テレビ長崎（KTN）	37
熊本	熊本放送（RKK）	11
	熊本朝日（KAB）	16
	熊本県民（KKT）	22
	テレビ熊本（TKU）	34
宮崎	宮崎放送（MRT）	10
	テレビ宮崎（UMK）	35
鹿児島	南日本放送（MBC）	1
	鹿児島読売テレビ（KYT）	30
	鹿児島放送（KKB）	32
	鹿児島テレビ（KTS）	38
沖縄	沖縄テレビ（OTV）	8
	琉球放送（RBC）	10
	琉球朝日（QAB）	28

ー日付と時刻を設定するー

お買い上げ時には時計は設定されていません。はじめに正しい日付と時刻を設定してください。

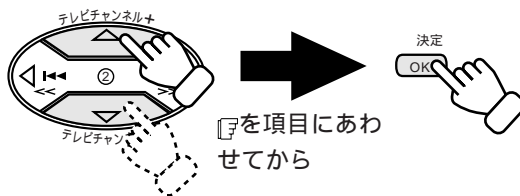
その前に…

● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例：2000 年 12 月 24 日、午後 5 時 30 分に合わせる

1 「メニュー」画面を表示させる

2 「時計合わせ」画面を表示させる

を項目にあわせてから

3 時刻と日付を合わせる

1 ▽ボタンまたは△ボタンを押し、時刻を合わせてから、**OK** ボタンを押す
▽ボタンまたは△ボタンを押し続けると、30 分単位で早く変わります。

2 ▽ボタンまたは△ボタンを押し、日付を合わせてから、**OK** ボタンを押す
▽ボタンまたは△ボタンを押し続けると、15 日単位で早く変わります。

3 ▽ボタンまたは△ボタンを押し、西暦を合わせてから、**OK** ボタンを押す

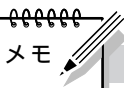
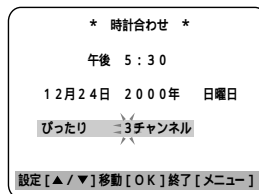
＊ 時計合わせ ＊
午後 5：30
12月24日 2000年 日曜日
ぴったり 3チャンネル
設定［▲／▼］移動［OK］終了［メニュー］

4 ぴったりクロックのチャンネルを選ぶ

● 「一括チャンネル合わせ」（60 ページ参照）を行ったあとは、自動的に設定されています。
● 自分で選ぶときは、NHK 教育テレビを選びます。

5 時計あわせを終了する

時計が動き始めます。

● 正確に合わせたいときは時報に合わせて、**メニュー**ボタンを押してください。

ぴったりクロックとは

● 自動的にテレビの時報に合わせて本機に内蔵されている時計を修正する機能です。NHK教育テレビの時報(7時、12時、19時)に合わせます。

ぴったりクロックが働かないとき

● 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
- 時報が放送されていないとき
- 本機の電源が入っているとき
- 現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
- 時報のバックに音楽が入っているとき
- 本体表示窓にデジタル CS 予約の「CS」が点灯しているとき

－BS アンテナの向きを調節する－

BS 入力レベルの表示を見ながら、BS アンテナが正しく衛星の方向を向くように調節します。

その前に…

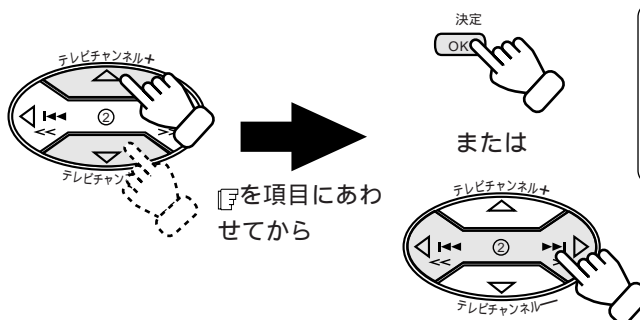
● テレビの電源を入れて、ビデオチャンネル（1 チャンネルか 2 チャンネル）または外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

1 放送のある BS チャンネルを選ぶ

●本体の**チャンネル＋ / －**ボタンでも操作できます。

2 「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

3 「チャンネル合わせ」画面を表示させる

＊ チャンネル合わせ ＊

一括チャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

4 「BS チャンネル合わせ」画面を表示させる

を「記憶／スキップ／表示変更／微調整」に合わせてから

＊ BSチャンネル合わせ ＊

チャンネル表示　BS　5CH　記憶
デコーダ入力　オート

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［スキップ］
デコーダ入力変更へ［OK］終了［メニュー］

メモ

BS 放送が受信しにくい天候

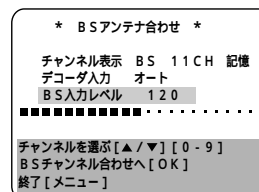
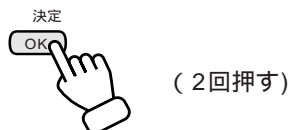
● 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着したりすると、電波が弱くなり一時的に画面や音声に雑音が入ったり、ひどい場合には、まったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので BS アンテナや本機の故障ではありません。

⑤ BS 入力レベルを表示させる

（2回押す）

＊　BSアンテナ合わせ　＊

チャンネル表示　BS　11CH　記憶
デコーダ入力　　オート
BS入力レベル　　120
■■■■■■■■■■■・・・・・・・・・・

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
BSチャンネル合わせへ［OK］
終了［メニュー］

●BS 番組をうまく受信していないと、ノイズ画面になります。
●**OK** ボタンを 3 回押すと。手順 4 の画面に戻ります。そのときは、もう 1 度を **OK** ボタンを 2 回押します。

⑥ BS アンテナの向きを調節する

■ テレビ画面を確認しながら調節します。
●　BS 入力レベルの数値が最大になるように調節します。

メモ

BS 入力レベルの表示について

● BS 入力レベルの表示は、信号と雑音の比を目安として表したもので、電波の強さを示しているわけではありません。映像がきれいに映っていれば、レベルの大小は関係ありません。

⑦ 調節を終了する

⑧ メニュー操作を終了する

メニュー画面が消えます。

その他
ー故障かな？ と思ったらー

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込み、動作を確認してください。

一般

症状	原因と対処(参照ページ)
電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか？ ●本体の表示窓に「⏲」が点灯していませんか？ ●チャイルドロックが動作していませんか？ リモコンでチャイルドロックを解除してください。(☞P.38)
カセットが入らない	●正しい向きで入れてください。
カセットが出ない	●録画中または本体の表示窓に「⏲」が点灯していませんか？「⏲」を消してから、カセットを出してください。このとき、録画予約は取消されます。(☞P.32)
再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。
カウンター表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。
リモコンが働かない	●リモコンコード(A/B)があっていますか？ ●電池が消耗していませんか？(☞P.54) ●ディスプレイオフが働いていませんか？(☞P.45)
ダビングできない	●正しい外部入力「F-1」または「L-1」を選んでいますか？
ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●メニューで「オンスクリーン」を「切」にしてください。(☞P.19)
ぴったりクロックが働かない	●地域番号入力後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。(☞P.71)
本体表示窓に時計が表示されない	●ディスプレイオフ(省電力設定)になっていませんか？ 電源ボタンを押してみてください。省電力設定が解除されます。(☞P.45)
リモコンの調子が悪い	●1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作をしてください。(☞P.54)

一般

症状	原因と対処(参照ページ)
BS番組が映らない	●メニューで「BSアンテナ電源」を正しく設定してください。(☞P.57) ●WOWOWをご覧になるには、BSデコーダーが必要です。 ●BSデコーダーの電源を入れていますか？
WOWOWの音声が聞こえない	●BSデコーダーの音声切り換えは正しいですか？ ●メニューの「BS独立音声」を「切」にしてください。(☞P.25)

再生（音声）

症状	原因と対処(参照ページ)
ハイファイステレオの音声が出ない	●モノラルビデオデッキやビデオムービーで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。
日本語と外国語が同時に聞こえる	●**音声切換**ボタンで聞きたい音声を選んでください。

再生（映像）

症状	原因と対処(参照ページ)
テレビに映像が出ない	●本体の表示窓に「VCR」と表示されていますか？ リモコンの**テレビ/ビデオ**ボタンを押してください。 ●テレビはビデオチャンネルになっていますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。 アンテナコードだけの接続では1チャンネルか2チャンネルにします。(☞P.55)
映像が乱れる、ちらつく	●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整を行います。(☞P.38) ●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。(☞P.38) 録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。 ●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-DEで掃除してください。

再生（映像）

症状　原因と対処(参照ページ)

早送り/巻戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる

- 再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。

画面が上下に揺れる

- メニューの「Vスタビライズ」を「入」にしてください。(☞P.19)

静止画が上下に揺れる

- リモコンの**ビデオチャンネル＋/ー**ボタンを、揺れが止まるまで押してみてください。(☞P.38)
- 録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。

ナビゲーションリストが正しく表示されない

- 未記録部分などがあると正しくテープ情報が記憶されません。

ナビゲーションリストが表示されない

- メニューの「ビデオナビゲーション」が「切」になっていませんか?(☞P34)

録画（音声）

症状　原因と対処(参照ページ)

日本語だけ録音したい

- メニューの「二カ国語音声録音」を「主」にしてください。(☞P.19)

ハイファイ音声がでない

- 録音レベルがMIN（最小）になっていませんか?(☞P.19)

録画（映像）

症状　原因と対処(参照ページ)

録画できない

- カセットのつめが付いていますか?
  ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。

希望の番組が録画できない

- チャンネルが合っていますか?
- 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。

録画（映像）

症状　原因と対処(参照ページ)

録画予約ができない

- 日付と時刻を設定してありますか?（☞P.71）
- カセットのつめがついていますか?
- 本体の表示窓の「◷」は点灯していますか?（☞P.29、31）
- 予約内容を確認してください。（☞P.32）
- 停電があったときは正しく動作しません。

本体の表示窓の「◷」が点滅する

- 設定にまちがいがあるので、予約内容を確認して、正しく設定し直してください。（☞P.32）

本体の表示窓の「◷」と「[OO]」が点滅する

- カセットが入っていません。つめの付いたカセットを入れてください。

本体表示窓に「ーー：ーー」を表示している

- 停電がありました。もう1度、日付と時刻を設定してください。（☞P.71）

予約の録画が始まるまでの間、テープを再生したい

- 本体の表示窓の「◷」を消してから操作します。
  操作終了後は、ふたたび、「◷」を点灯させます。
  （☞P.32）

予約の録画中にカセットが出て、本体の表示窓の「◷」と「[OO]」が点滅している

- テープの終わりまで録画すると、カセットが出て電源が切れます。
  タイマー（◷）ボタンを押すと「◷」と「[OO]」は消えます。
  タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。

予約の録画中に停止するには

- **タイマー**（◷）ボタンを押し、本体の表示窓の「◷」を消してから、**停止**（■）ボタンを押します。

録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される

- 録画予約は8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取消してから予約してください。

録画予約中に予約中の表示が消えた

- 予約中に約1分間放置すると予約表示は消えます。もう1度やり直してください。

予約が重なったら

- 録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。

予約の録画中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら

- 予約の録画中に本体の**電源**ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。
  （リモコンの**電源**ボタンを押しても電源は切れません。）
  電源が切れたときは、他にも予約があれば、ふたたび録画予約待機中になります。

ー地域番号一覧表（1/4）ー

この表は「受信チャンネルを設定する」（60 ページ）の手順 4 で入力する地域番号表です。
お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。（62 ページ参照）
また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。
G コードを使って録画の予約をするために必要になります。（実際のチャンネルとは異なる場合があります。）

この表の見かた

本機でのチャンネル表示番号

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガ		
		1	2	
都道府県名	地域名（対応都市） 地域番号	放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル	受信チャン

（2000年3月現在）

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別） 001	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90
	小樽 002		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17
	旭川 003		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
	名寄 004			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
	稚内 005		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35		札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
	室蘭 006		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
	苫小牧 007		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
	函館 008		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
	帯広 009		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
	釧路 010		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
	網走 011	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
	北見 012		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森（弘前） 013	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38
	八戸 014		岩手めんこい 29/33		青森朝日 31/34			NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
	むつ 015				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38		青森放送 10/1		NHK教育 12/90
岩手	盛岡 016				NHK総合 4/80		岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ岩手 35/35		岩手めんこい 33/33
	釜石 017		NHK総合 2/80				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
	二戸 018		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80			岩手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ岩手 37/35		NHK教育 12/90
宮城	仙台 019	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12
	石巻 020	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12
	気仙沼 021		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田 022		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
	大館 023				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37
	大曲 024		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37

ー地域番号一覧表（2/4）ー

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
山形	山形 025		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビユー山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38
	鶴岡(酒田) 026	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビユー山形 22/36				山形テレビ 39/38
	米沢 027		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビユー山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38
福島	福島（郡山） 028		NHK教育 2/90		テレビユー福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	
	いわき 029		テレビユー福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35
	会津若松 030	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビユー福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33		福島放送 41/35		
茨城	水戸（勝田） 031	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6		フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
	日立 032	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮 033	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12
	矢板 034	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
群馬	前橋（伊勢崎・高崎） 035	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
	桐生 036	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
埼玉	浦和（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越） 037	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
	熊谷 038	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12
	秩父 039	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12
千葉	千葉（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代） 040	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	銚子 041	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12
東京	23区（昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹） 042	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	八王子 043	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
	多摩 044	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
神奈川	*1 横浜1（横浜の一部） 045	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12
	*1 横浜2（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀） 046	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
	平塚（茅ヶ崎） 047	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12
	秦野 048	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12
	小田原 049	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12
山梨	甲府 050	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37					
長野	長野1 051		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 48/11	
	長野2 052		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11/11	
	松本 053		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11	
	飯田 054			NHK教育 3/90	NHK総合 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
	岡谷・諏訪 055				NHK総合 4/80	テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
新潟	新潟（長岡） 056			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
	上越 057	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29		新潟テレビ21 37/21		新潟総合TV 33/35		新潟放送 10/5		
富山	富山 058	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
	高岡 059	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32

*1 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜 2」をお選びください。
「横浜 2」ではうまく受信できないときに、「横浜 1」をお選びください。

*2 「——」表示の部分は、地域によって放送局が異なるので、放送局名およびガイドチャンネルを記載していません。
この地域で G コード録画予約をされるときは、ガイドチャンネルを設定してください。（68 ページ参照）

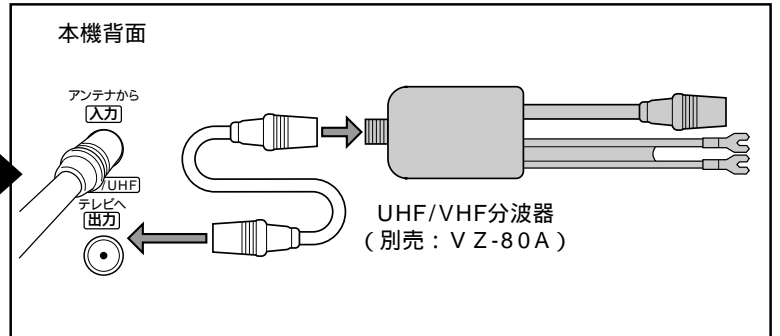
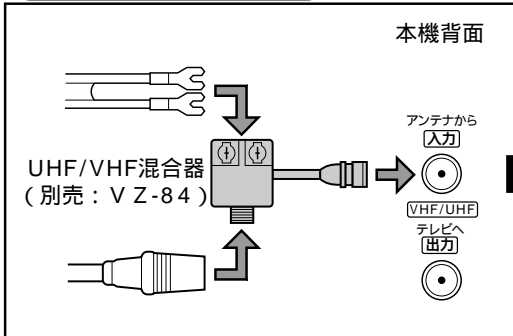
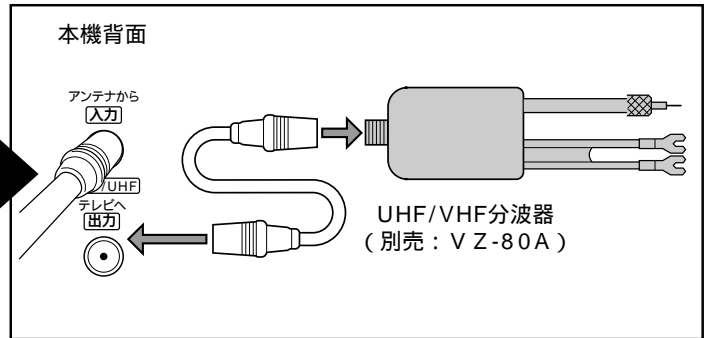
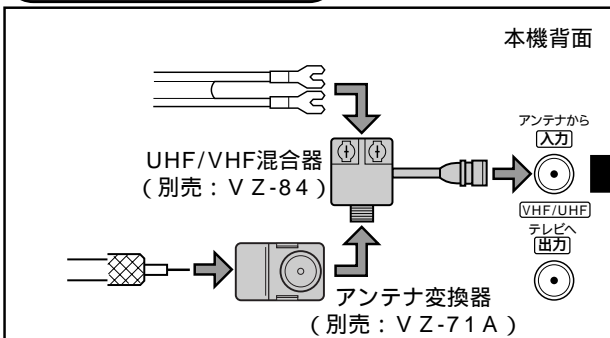
―地域番号一覧表（3/4）―

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
石川	金沢（小松） 060		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25
	七尾 061	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6	
福井	福井 062			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
	敦賀 063						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜（大垣） 064	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	高山 065		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11
	中津川 066				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90
静岡	静岡（清水・焼津） 067		NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	
	浜松 068		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
	富士（富士宮） 069		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	
	三島・沼津 070		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	
	島田 071	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31			静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
	藤枝 072	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31			静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35
愛知	名古屋（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田） 073	東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	豊橋（豊川） 074	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25
	豊田 075	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25
三重	津（鈴鹿・松坂・四日市） 076	東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	伊勢 077	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59/33	名古屋テレビ 61/11	
	名張 078	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11	
滋賀	大津 079		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30	NHK教育 46/90
	彦根 080		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30	NHK教育 50/90
京都	京都（宇治） 081		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
	舞鶴 082		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
	福知山 083		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
大阪	大阪（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾） 084		NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
兵庫	神戸 085		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90
	神戸灘 086		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90
	川西 087		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90
	三木 088		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
	姫路 089		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
	明石（加古川） 090		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90
奈良	奈良（橿原） 091		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/ー	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
	五條 092		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10		NHK教育 45/90
和歌山	和歌山 093		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10		NHK教育 26/90
	海南・田辺 094		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
鳥取	鳥取 095	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK 教育 4/90				山陰中央 24/34		山陰放送 22/10		
島根	松江 096	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90
	浜田 097		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90			

ー地域番号一覧表（4/4）ー

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山（倉敷） 098	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
	津山 099		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
	笠岡 100		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島 101	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
	福山 102	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道 103	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉 104	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12			テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口	山口（徳山・防府） 105	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
	下関 106	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
	宇部 107	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
	岩国 108	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島 109	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90
香川	高松 110	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
	丸亀 111	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
愛媛	松山 112		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
	新居浜 113		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
	今治 114		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
	宇和島 115	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
高知	高知 116				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		高知さんさんテレビ 40/40
福岡	福岡 117	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
	久留米 118	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
	大牟田 119	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
	北九州 120		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
	行橋 121		九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀 122		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎 123	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
	佐世保 124		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37
	諫早 125	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本（八代） 126		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分（別府） 127			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
	中津 128			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎（都城） 129						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡 130		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島 131	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
	阿久根 132		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
	鹿屋 133		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇（沖縄） 134		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

－アンテナ線の接続について－

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）

−索　引−

アルファベット・数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ラ行

ワ行

ー主な仕様ー

●電源	AC100V　50/60Hz
●消費電力	20W
	BSアンテナ電源使用時　26W
	待機時消費電力*　1.8W
	待機時消費電力：時刻表示点灯時　2.0W
	待機時消費電力：時刻表示消灯時　1.2W

*省エネ法に定める待機時消費電力です。

●外形寸法	400(幅)mm × 94(高さ)mm × 281(奥行き) mm
●質量	3.4kg
●許容動作温度	＋5°C～＋40°C
●許容相対湿度	35%～80%
●許容保存温度	－20°C～＋60°C

ビデオ（映像）

●録画・再生方式	回転2ヘッドヘリカルスキャン 輝度信号　FM方式 色信号　低域変換直接記録方式
●映像信号	NTSC日米標準信号

ハイファイオーディオ（音声）

●録音方式	VHSステレオハイファイ方式
●周波数特性	20Hz～20kHz
●ダイナミックレンジ	90dB以上
●ワウ・フラッター	0.005%以下
●チャンネルセパレーション	60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

●録音方式	リニアトラック
●音声トラック	1チャンネル(モノラル)

チューナー（テレビ受信）

●受信方式	周波数シンセサイザー方式
●音声多重受信方式	インターキャリア方式
●受信チャンネル	VHF　1～12チャンネル UHF　13～62チャンネル BS　1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル CATV　C13(63)～C63(113)チャンネル

●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

●ビデオチャンネル	1または2チャンネル

タイマー（タイマー予約・時計）

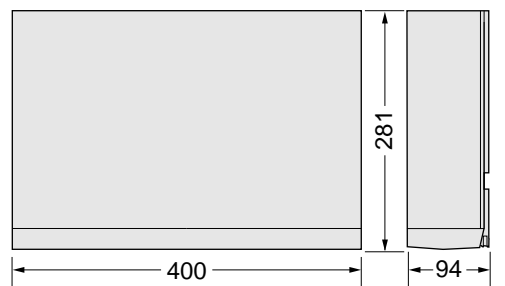
●タイマー予約	1年間8番組予約
●時計	12時間(午前・午後)方式
●停電補償時間	約60分

接続端子

●アンテナ	75Ω F型コネクター VHF/UHF一軸
●BSアンテナ	75Ω F型コネクター アンテナ電源出力　DC15V　最大4W
●BS-IF出力	75Ω F型コネクター
●映像	入力　0.5～2.0Vp-p　75Ω(ピンジャック) 出力　1.0Vp-p　75Ω(ピンジャック)
●音声	入力　－8dBs　50kΩ（ピンジャック） モノ(左)対応 出力　－8dBs　1kΩ（ピンジャック）
●検波入／出力	0.67Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●ビットストリーム入／出力	0.5Vp-p　75Ω(ピンジャック)
●リモートポーズ	ビクタービデオムービー・デッキとの編集用

テープ走行

●早送り／巻戻し時間　約1分25秒（T-120テープ使用時）

テープによっては早送り／巻き戻しに時間がかかる場合があります。

● 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

● このビデオは日本国内のみ使用できます。
外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

ー保証とアフターサービスについてー

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低８年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（84～85ページ参照）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

74～75ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビデオカセットレコーダー
型　名	HR-V300
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	（　　　）　　　ー

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用を中　止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北　海　道				
北海道	札　幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭　川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北　見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧　路S.S.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯　広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函　館S.S.	(0138)46-5324	041-0806	函館市美原3-16-25
東　北				
青　森	青　森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八　戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘　前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩　手	盛　岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水　沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋　田	秋　田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大　館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横　手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮　城	仙　台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石　巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山　形	山　形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒　田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福　島	郡　山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松S.S.	(0242)32-0247	965-0022	会津若松市滝沢町1-5
	福　島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関　東・甲　信　越				
新　潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(025)241-4003	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新　潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長　岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上　越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長　野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(026)221-7607	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長　野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松　本S.S.	(0263)25-9165	390-0837	松本市鎌田2-3-50
群　馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(027)255-5982	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前　橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃　木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(028)635-2938	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇 都 宮S.C.	(028)638-1639	320-0864	宇都宮市住吉町17-9
茨　城	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	土　浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水　戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山　梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(055)227-5773	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲　府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
千　葉				
千　葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千　葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グレイスビル1F
	柏　S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦　安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東　京				
東　京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本　郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練　馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大　田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八 王 子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼　玉				
埼　玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大　宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	大宮市東大成町2-658-1
	熊　谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
	川　越S.S.	(0492)42-4496	350-1106	川越市小室491-1
神　奈　川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル2F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横　浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	横須賀S.S.	(0468)34-9261	239-0831	横須賀市久里浜6-4-1
	川　崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平　塚S.C.	(0463)23-2687	254-0033	平塚市老松町4-9（木村ビル）
	相 模 原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静　岡				
静　岡	静　岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼　津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜　松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東　海・北　陸				
愛　知	名 古 屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三　河S.S.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河原西31-1
	豊　橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐　阜	岐　阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三　重	三　重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津　S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富　山	富　山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石　川	金　沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福　井	福　井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。　1099

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿				
滋賀	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都南部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075)313-3189	600-8861	京都市下京区七条御所ノ内北町91
京都北部	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.S.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	業務機器C	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	和歌山S.S.	(0734)72-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9914	646-0023	田辺市文里1-19-18
兵庫東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
	明石S.S	(078)924-1104	673-0018	明石市西明石北町3-12-9 小西ビル1F
兵庫西部	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.C.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄				
福岡	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.C.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐賀	佐賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)267-3572	891-0114	鹿児島市小松原2-23-28
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
島根	山陰ビクター販売(株) サービスセンター (松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

●海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ JVC CANADA INC.
- トロント 〔416-293-1311〕
  21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

アメリカ JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA
- ロサンゼルス 〔714-229-8011〕
  5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024
- ニュージャージー 〔973-808-9279〕
  107 Little Falls Road, Fairfield, NJ 07004-2105
- ホノルル 〔808-833-5828〕
  2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040

イギリス JVC （U.K.）LIMITED
- ロンドン 〔0181-450-3282〕
  JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA

フランス JVC FRANCE S.A.
- パリ 〔01-39-96-33-33〕
  102, Boulevard Heloise, 95104 Argenteuil Cedex

シンガポール JVC ASIA PTE. LTD.
- シンガポール 〔255-8155〕
  31Kaki Bukit Roard 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818

（注）・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。・海外では日本の保証書は適用されません。
・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

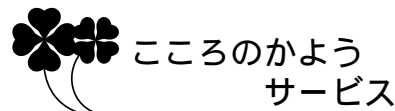
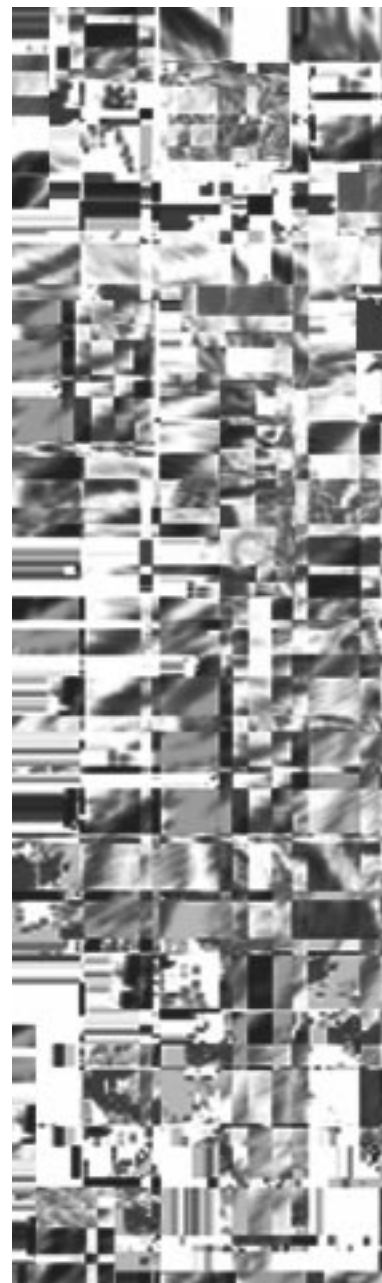
●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	(03)5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル
	(06)6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

その他

サービスネットワークBS 9001

HR-V300 取扱説明書

故障かな？と思ったら
修理に出す前に74～75ページをご確認ください。

修理についてのご相談は
「お買い上げ販売店」へご相談ください。
ご転居等で保証書記載のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、84～85ページの「ビクターサービス窓口」にご相談ください。

お買物相談
お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は「お客様ご相談センター」にご相談ください。

お客様ご相談センター

東　京
☎ (03)5684-9311
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大　阪
☎ (06)6765-4161
〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

Victor　JVC
日本ビクター株式会社
ビデオ事業部
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地　電話(045) 450-2550

0300IYV＊MW＊PJ